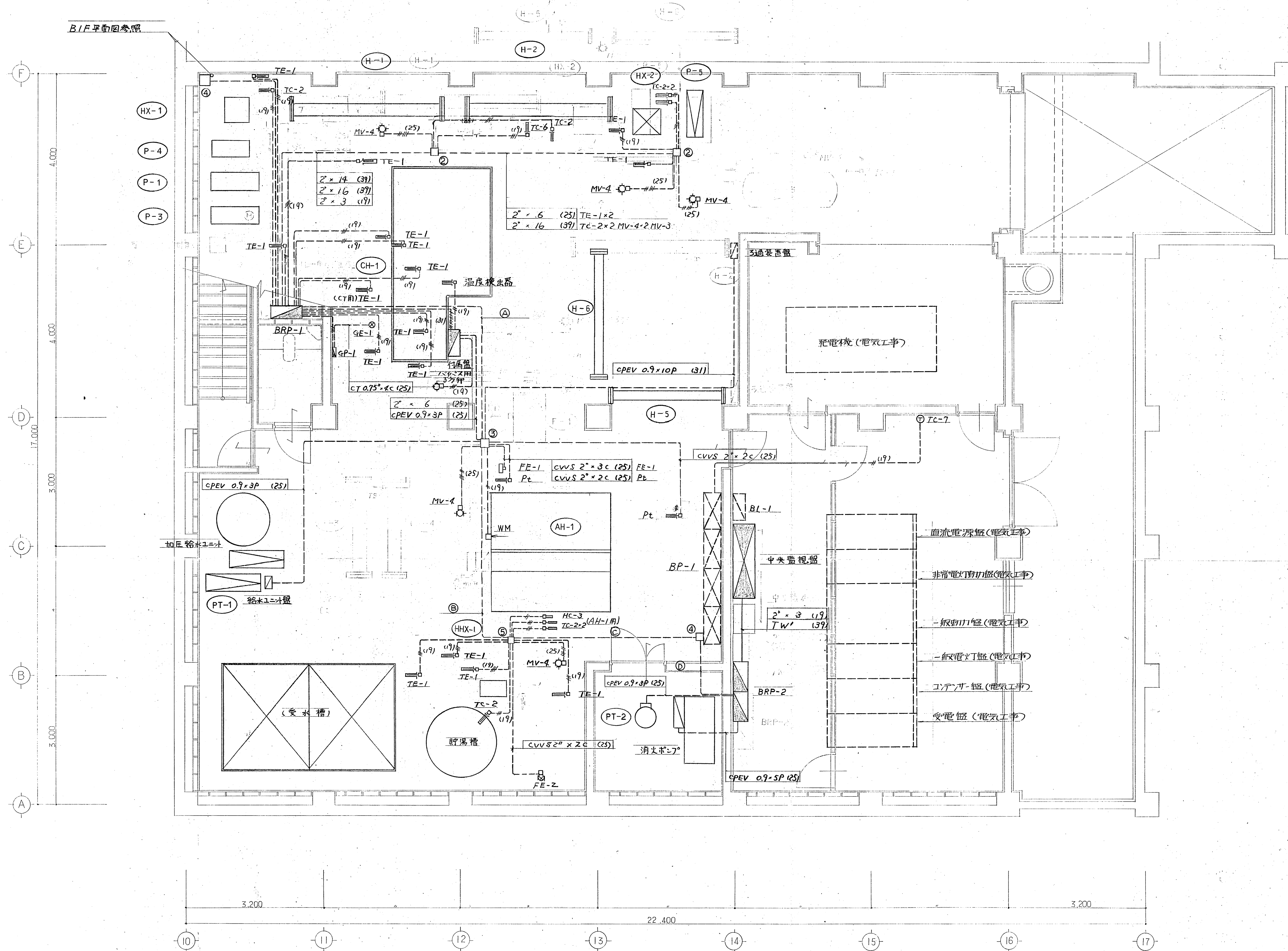


B/F平面図参照



④			
T W	(39)		
2' x 4	(25) HC-1 x 2	(BP-1A)	
2' x 3	(19) AC 200V電源		
CPEV 0.9 x 5P	(25) 1P-1	(BRP-2A)	
2' x 2	(19)	(中監視盤)	
2' x 18	(39) TE-1 x 6	(BRP-2A)	
2' x 18	(39) TE-1 x 6		
2' x 4 (25)	2' x 16 (39) HC-3, TC-2 x 2, WM, MV-4 (BRP-1A)		
CPEV 0.9 x 15P	(39) BRP-1	(BRP-2A)	
2' x 8	(31) TC-2 MV-4	(BRP-1A)	
2' x 3	(19) TC-6 (CT用)	(BP-1A)	
⑤			
T W	(39)		
2' x 4	(25) HC-1 x 2	(BP-1A)	
2' x 3	(19) AC 200V電源		
CPEV 0.9 x 5P	(25) 1P-1	(BRP-2A)	
2' x 2	(19) 警報盤	(中監視盤)	
2' x 18	(39) TE-1 x 6	(BRP-2A)	
2' x 18	(39) TE-1 x 6		
CPEV 0.9 x 3P x 2	(31) PT-1, CH-1		
CPEV 0.9 x 10P, 15P (51)	予過機 BRP-1		
2' x 8	(31) TC-2 MV-4	(BRP-1A)	
CVVS 2' x 2C x 2	(31) Pt x 2	(BRP-2A)	
2' x 3	(19) TC-6 (CT用)	(BP-1A)	
2' x 6	(25) CH-1		
CVVS 2' x 3C	(25) FE-1	(BRP-2A)	
2' x 6	(25) TC-2 x 2		
2' x 2	(19) HC-3		
⑥			
T W	(39)		
2' x 3	(19) AC 200V電源		
CPEV 0.9 x 5P	(25) 1P-1	(BRP-2A)	
2' x 2	(19) 警報盤	(中監視盤)	
CVVS 2' x 3C	(25) FE-1	(BRP-2A)	
2' x 24	(51) TE-1 x 8		
2' x 24	(51) TE-1 x 8		
CPEV 0.9 x 3P x 2	(31) PT-1, CH-1		
CPEV 0.9 x 10P, 15P (51)	予過機 BRP-1		
CVVS 2' x 2C x 2	(31) Pt x 2		
CVVS 2' x 2C	(25) FE-2		
2' x 4	(25) HC-1 x 2	(BP-1A)	
2' x 3	(19) TC-6 (CT用)	(BP-1A)	
2' x 6	(25) CH-1	(BP-1A)	
⑦			
CPEV 0.9 x 30P x 2	(51) (51) BP-1	(BRP-2A)	

地下階機械室詳細図 1/50

身障者スポーツ会館(仮称)新築空調設計図

地階機械室詳細図 58

縮尺 1/50 No. 44

設計 昭和54年8月

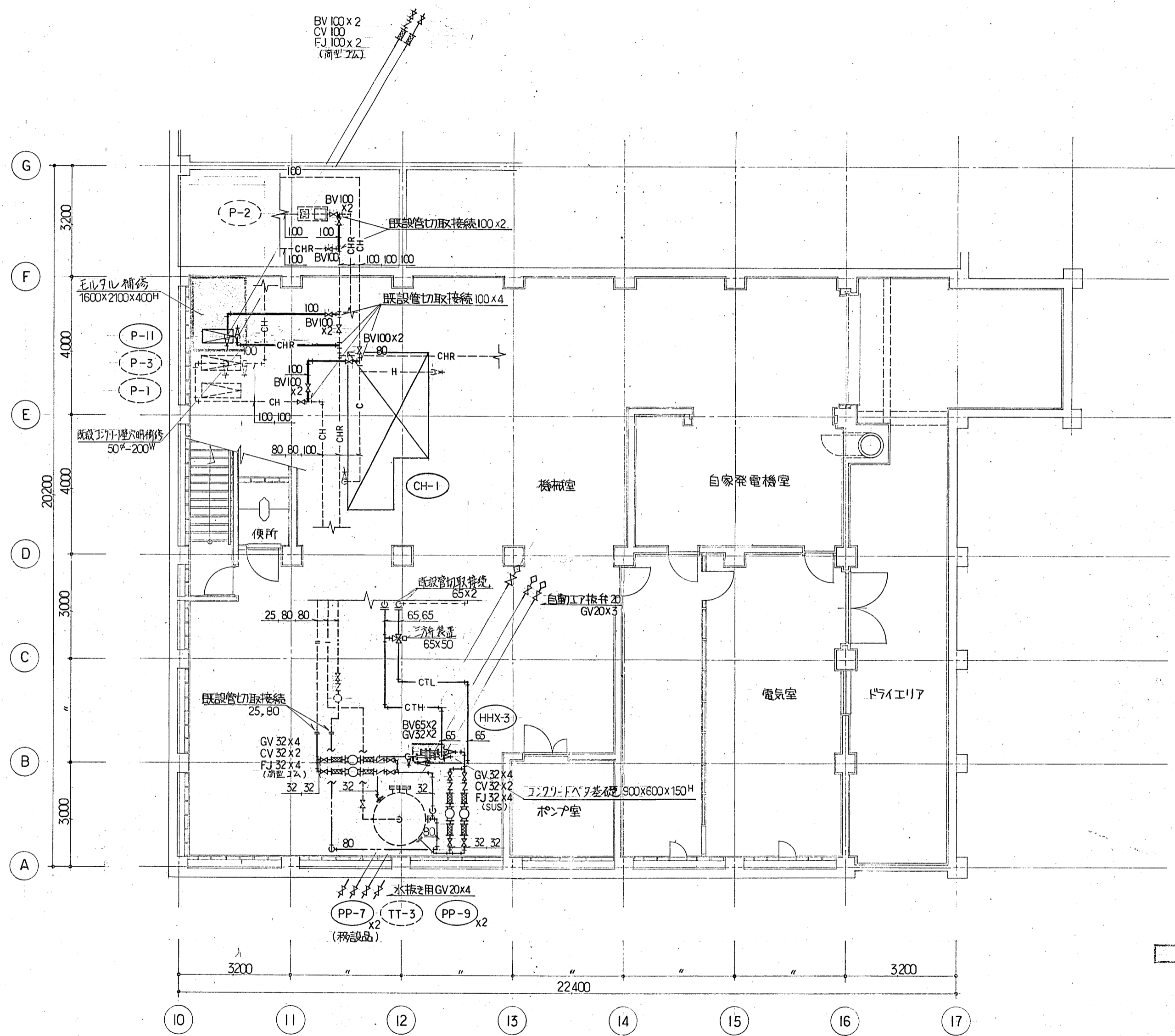
名古屋建築局機械課

株式会社 総合設備設計

建築設備検査資格者(第2421号)

建築設備士(第7216号)

城戸



三方弁	1
50 BV	3
50 GV	2
65 Y型ストレーナー	1

身体障害者トイレ・エレベーター・空調設備他工事設計図

地階機械室詳細図 No. 4

縮尺 1/100 25枚の内

課長 係員 設計 平成5年6月 日

(財)名古屋市建築保全公社

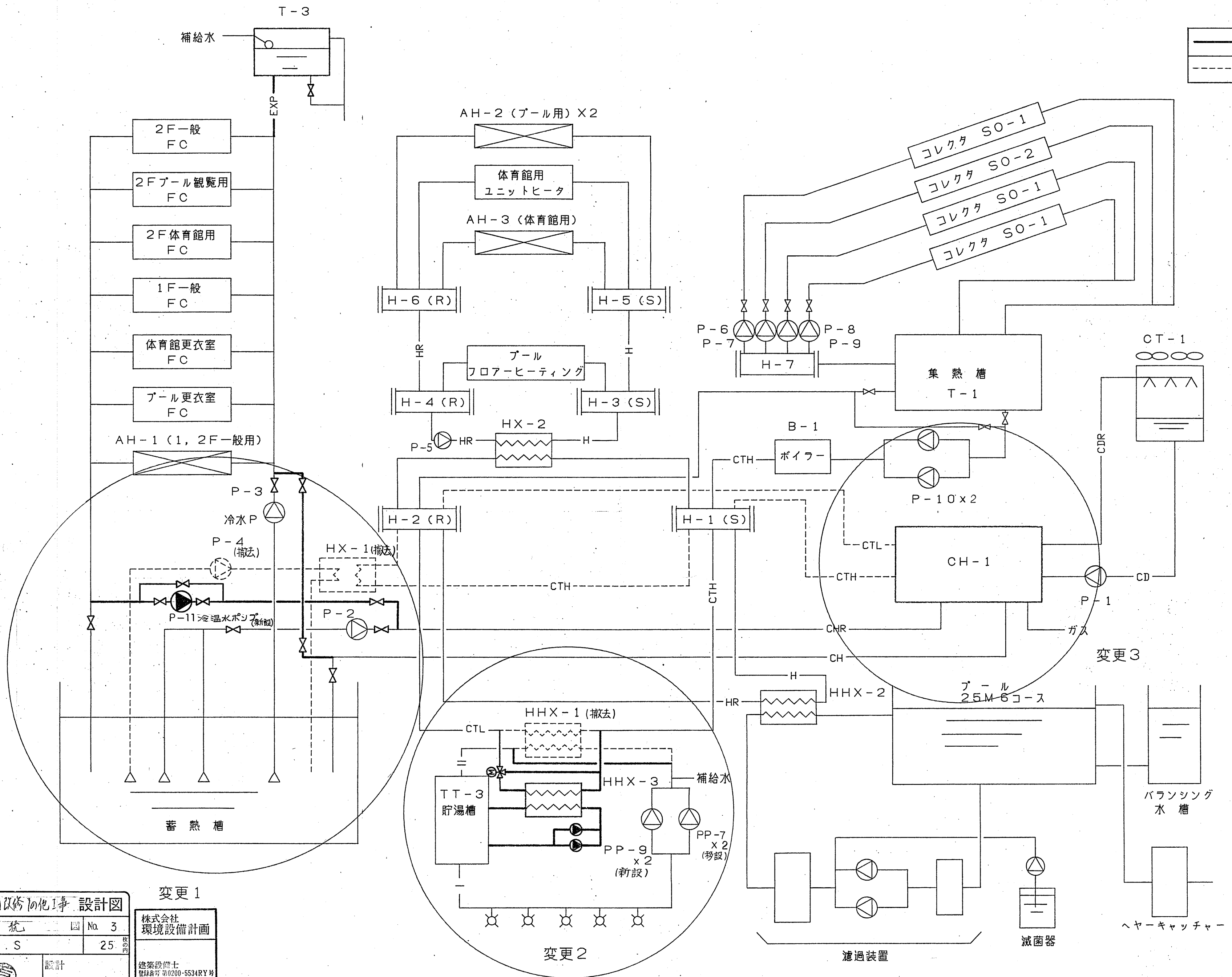
本図記入寸法は特記なき限り「MM」単位とす

株式会社
環境設備計画



建築設備士
登録番号 第0200-5534RY号
田 鍋 晃 一

検図 製図

地階機械室詳細図 S: 1/100



身体障害者施設空調設備改修工事 設計図

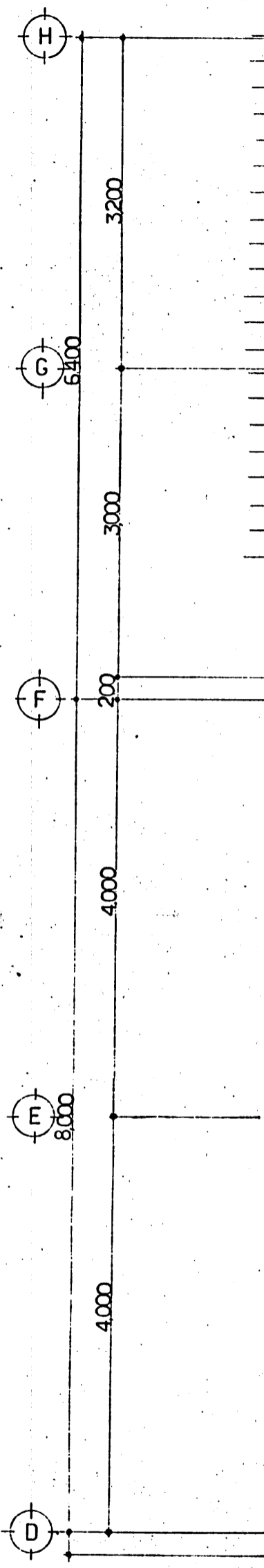
系 統 図		No. 3
縮 尺	N. S.	25
課 長 	係 員 	設計 平成5年6月 日
(財)名古屋市建築保全公社		
本図記入寸法は特記なき限り「MM」単位とす		

変更1

株式会社 環境設備計画
建築設備士 登録番号 第0200-5534RY号 田 鍋 晃 一
検図 製 図
河合

変更2

変更3



B-1 バコティンヒーター 取替部品表
タフマ製 GCL-800BN 型

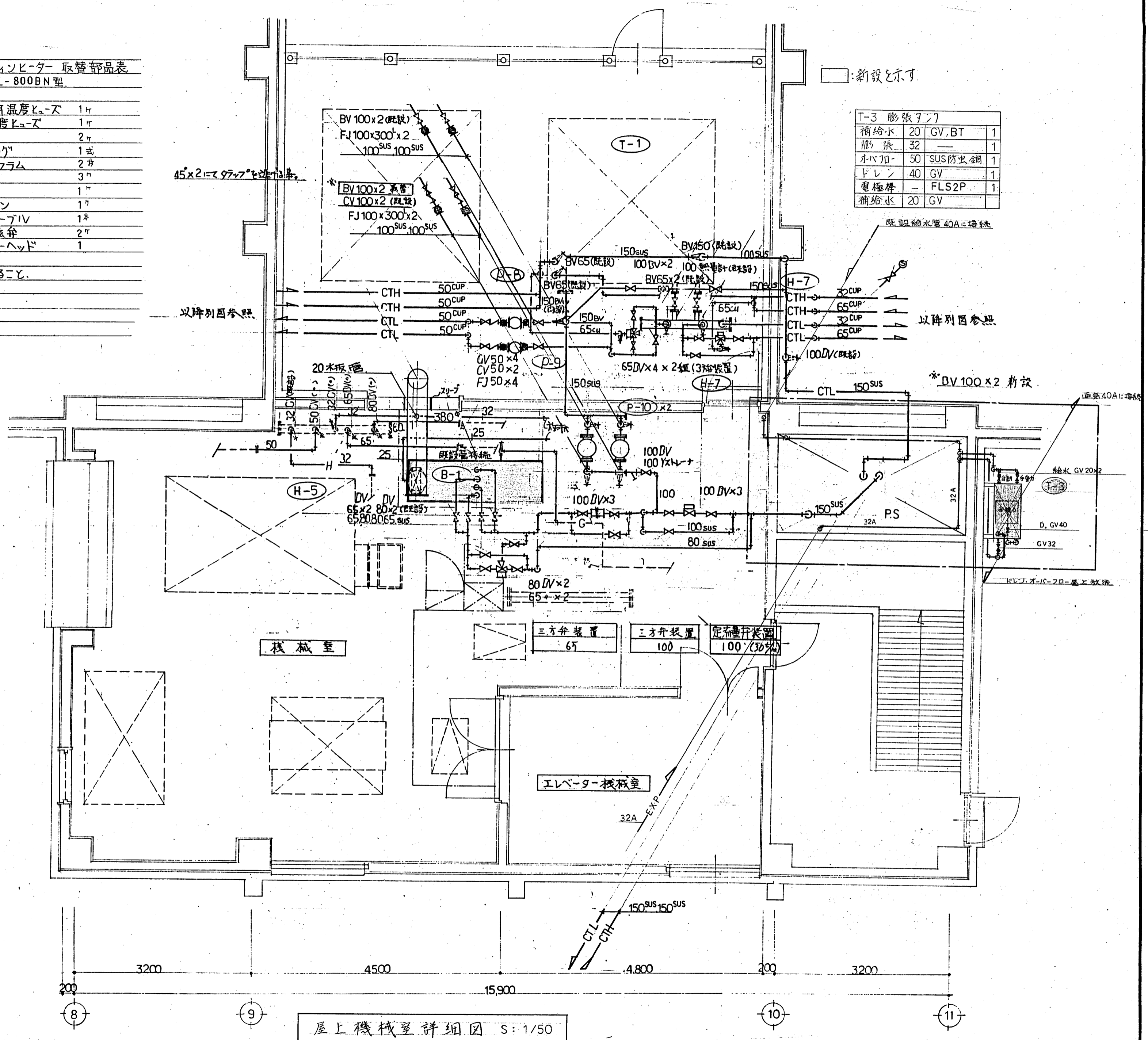
水位不足防止用温度ヒューズ	1ヶ
過熱防止用温度ヒューズ	1ヶ
サーミスタ	2ヶ
逆止弁 Oリング	1式
抽気用ダイヤフラム	2枚
温水圧力計	3ヶ
点火棒	1ヶ
ウルトラビジョン	1ヶ
点火用高圧ケーブル	1本
パイロット電磁弁	2ヶ
パイロットバーナーヘッド	1

上記を交換すること。

□:新設を示す

T-3 膨張タンク

補給水	20	GV, BT	1
膨張	32	—	1
ホバロー	50	SUS防虫鋼	1
ドレン	40	GV	1
電極棒	—	FLS2P	1
補給水	20	GV	—



身体障害者スポーツセンター等改修工事 設計図

屋上機械室詳細図 No. 5

縮尺 1/50 25 図の寸法

課長 係員 設計 平成5年6月 日

(財)名古屋市建築保全公社

本図記入寸法は特記なき限り「M.M.」単位とす

株式会社
環境設備計画

建築設備士
登録番号 第000-5534RY 号
田 鍋 晃 一

検図 製 図

屋上機械室詳細図 S: 1/50

主要機器表 NO. 3

[illegible]

ファンコイルユニット能力表

		800 型	600 型	400 型	300 型	200 型
冷 却 能 力	顯 熱	4500	3130	2240	1670	1080
	全 熱	6450	4100	3220	2530	1850
(Kcal/H)						
加 熱 能 力 (Kcal/H)		8330	5810	4180	3040	2250
水 量 (L/min)		30	15	15	12	9
条 件	冷 却 能 力	室溫 DB 26℃, WB 19℃ RH 52%, 水溫 6℃				
	加 熱 能 力	室溫 DB 22℃, 水溫 60℃				

凡 例

記号	名 称	備 考	記号	名 称	備 考
— CTH —	美 熱 管 (高 温)			自 動 エ ア 弁	
— CTL —	“ (低 温)			排 水 金 物	
— W —	冷 却 水 管 (往)			通 気	
— WR —	“ (環)			フ レ キ シ ブ ル 継 手	特記なきは SUS
— C —	冷 水 管 (往)			伸 縮 継 手	ベローズ様式
— CR —	“ (環)			ボ ー ル タ ッ プ	
— H —	温 水 管 (往)			電 磁 弁	
— HR —	“ (環)				
— CH —	冷 温 水 管 (往)				
— CHR —	“ (環)			風 道	
— — — D — — —	ド レ ン 管			消 音 部	
— EXP —	膨 脹 管			風量調節ダンパー	
— — —	補 給 水 管				
— A —	工 了 配 管	途中燃焼用		キャンバス継手	
	弁 類			吹 出 口	
— Y —	チ ャ ッ キ 弁			吸 込 口	
	Y 形 ストレーナー				
	電 動 ニ 方 弁			自 力 式 制 御 弁	
	電 動 ス 方 弁			フ ー ト 弁	
	ワ ッ ク ス ス 方 弁			安 全 弁	

身障者スポーツ会館(仮称)新築空調工事

主要機臺表 NO.3 凡例 7ヶ31L能力表

縮尺 No.9

保 保 設計 54年 8月 日

長 員 附 図

設計図

株式会社
総合設備設計

製図 検図

建築設備検査資格者(第2421号)
建築設備士(第7216号)

城戸

名古屋建築局機械課

主要機器表 NO. 1

記号	名称	数	仕様	備考 (設置場所等)
CH-1	吸気式冷水機	1	<p>温水熱源：ガス直焼 吊形形吸気式冷水機 * 冷房能力 60 USRT 暖房能力 225,000 kcal/h</p> <p>冷水流量 36 m³/h 温水流量 52 m³/h 冷却水流量 110 m³/h 温水流量 35 m³/h</p> <p>冷水入口～出口温度 13～8℃ 温水入口～出口温度 45.7～50℃ 冷却水入口～出口温度 31～35℃</p> <p>温水流量入口～出口温度 90～85℃ 冷水側管内水漏損失 6 m³/h 温水側管内水漏損失 0.5 m³/h</p> <p>冷却水側管内水漏損失 5～5.5 m³/h 温水側管内水漏損失 4.5 m³/h</p> <p>電源 3φ x 200V 制御回路 0.3 kVA 暖房ポンプ 1.7 kW + 1.7 kW 冷却ポンプ 0.25 kW</p> <p>油ポンプ 0.4 kW 圧入ポンプ 0.75 kW</p> <p>燃料ガス 都市ガス (4,500 kcal/m³) ガス圧力 100 mmHg 燃料使用量 冷房時 48 Nm³/h</p> <p>暖房時 45 Nm³/h 最大燃費 冷房時 225,000 kcal/h 暖房時 293,000 kcal/h</p> <p>運転制御方式 比例制御 燃焼制御方式 全自動</p> <p>高温発生器伝熱面積 6.8 m² 燃焼伝熱面積 31.2 Nm²/h</p> <p>外形寸法 (参考) 4,335 mm x 2,275 mm x 2,250 mm</p> <p>※ 温水熱源時 40 USRT 直焼 60 USRT</p>	(BF 機械室)
SO-1	太陽熱集熱器 (有効集熱面積 603.78 m²)	345	<p>真空ガラス管形コルクター 有効集熱面積 1.75 m² 管径 12.7 mm 管間距離 12.7 mm 最大最小流量 350 g/h ~ 50 g/h 保水容量 2.3 L 最高使用圧力 5 kg/cm² G 外形寸法 2,830 (±35) x 980 x 150 mm 運転重量 72.3 kg 製品重量 70.0 kg 受熱面積 25 度</p> <p>No. 48 の SO 図に於ける 架台工事 配管工事 保温工事 塗装工事 共 架台は 溶融亜鉛メッキ仕上とする</p>	(アール屋上)
SO-2	同上	26	<p>平板形コルクター (モノリシック形) 有効集熱面積 1.89 m² 管径 12.7 mm 管間距離 12.7 mm 最大最小流量 350 g/h ~ 50 g/h 保水容量 2.3 L 最高使用圧力 5 kg/cm² G 外形寸法 2,830 (±35) x 980 x 150 mm 運転重量 72.3 kg 製品重量 70.0 kg 受熱面積 25 度</p> <p>No. 48 の SO 図に於ける 架台工事 配管工事 保温工事 塗装工事 共 架台は 溶融亜鉛メッキ仕上とする</p>	(アール屋上)
WB-1	水中燃焼装置	1	<p>1φ x 1 基 燃焼室 540,000 kcal/h 燃料ガス 都市ガス (4,500 kcal/m³)</p> <p>ガス圧力 800 mmHg 燃料使用量 120 Nm³/h 制御用機器 安全用機器 一式</p> <p>燃焼用ポンプ 1 台 7-φ x 100 mm 600 mm/h x 1,200 mmHg 3φ x 200V x 5.5 kW</p> <p>二重防振架台 サイレント</p> <p>制御盤 1 面 No. 47 の WB 図に於ける ガス 空気 配管 電気工事 一式 (二次側)</p>	(屋上設備用)
CT-1	冷却塔	1	<p>低騒音型 冷却能力 440,000 kcal/h (WB 27℃) 冷却水量 110 m³/h (≒ 1,834 g/min)</p> <p>冷却水入口～出口温度 35～31℃ 送風機 3φ x 200V x 2.2 kW x 4P x 2 台</p> <p>騒音値 (高さ 1.5 m にて) 水平距離 5 m 点 65 dBA 10 m 点 57 dBA 外形寸法 (参考) 2,870 mm x 3,130 mm x 2,400 mm</p>	(屋上設備用)
AC-1	空調機 P、K、J、E、A、C、N	1	<p>全房専用 天井吊形 冷房能力 (JIS) 7,100 kcal/h</p> <p>室内ユニット 送風機 標準風量 20～23 m³/min 1φ x 200V x 0.1 kW IP-7HIL-9</p> <p>リモートコントロール SW 共 重量 39 kg</p> <p>室外ユニット 圧縮機 3φ x 200V x 2.2 kW 送風機 風量 45 m³/min 3φ x 200V x 0.1 kW</p> <p>圧縮機保護装置 一式 重量 92 kg</p> <p>冷媒配管 配管径 15 mm 共</p>	(BF 電気室)
AH-1	空調機	1	<p>カ型 風量 2,160 m³/h 冷房能力 86,700 kcal/h 暖房能力 68,900 kcal/h 冷水量 289 g/min</p> <p>(冷水入口～出口温度 9～14℃) 温水流量 230 g/min (温水入口～出口温度 50～45℃)</p> <p>冷水機 4 台 機外静圧 94 mmHg 送風機 3φ x 200V x 15 kW (1-A) 加温量 128 g/h</p> <p>加温器 (高圧加温スプレー) 1φ x 200V x 40 W 中速型ファン 二重防振架台設置付</p>	一般系統 (BF 機械室)
AH-2	同上	2	<p>機種 風量 506 m³/h 暖房能力 31,400 kcal/h 冷水量 189 g/min (温水入口～出口温度 50～47.2℃) 温水流量 62 mmHg 送風機 3φ x 200V x 3.7 kW</p> <p>内外 耐食塗装仕上 中速型ファン 二重防振架台設置付</p>	アール系統 (アール天井内)
AH-3	同上	1	<p>カ型 風量 6,780 m³/h 暖房能力 11,600 kcal/h 冷水量 39 g/min (冷水入口～出口温度 50～45℃) 温水流量 53 mmHg 送風機 3φ x 200V x 3.7 kW</p> <p>加温量 82 g/h 加温器 (高圧加温スプレー) 1φ x 200V x 40 W 中速型ファン 二重防振架台設置付</p>	体育館系統 (3F 機械室)

- 注 1. 天吊 二重防振架台設置は 二重共通ベースとする
2. 熱源ポンプに 滴漏防止を使用する場合、二重防振架台設置を設計シンド
3. ファンユニットの定流量弁は、往復バルブ付のものとする
4. 各機器のベース端子は取り外すこと

記号	名称	数	仕様	備考 (設置場所等)
FC-1	ファンコイルユニット	4	床置露出タイプ 800 型 定流量弁 E 極付 アラゲ 共 (能力別後)	
FC-2	同上	12	床置露出タイプ 600 型 定流量弁 E 極付 アラゲ 共 (")	
FC-3	同上	2	床置露出タイプ 300 型 定流量弁 E 極付 アラゲ 共 (")	
FC-4	同上	2	天井埋込タイプ 800 型 定流量弁 リモートスリット E 極付 引掛式アラゲ 共 (")	
FC-5	同上	24	天井埋込タイプ 600 型 定流量弁 リモートスリット E 極付 引掛式アラゲ 共 (")	
FC-6	同上	30	天井埋込タイプ 400 型 定流量弁 リモートスリット E 極付 引掛式アラゲ 共 (")	(注. リモートスリット付 5 台一括検作用 4 台 1 台検作用 6 台 2 台 3 台)
FC-7	同上	5	天井埋込タイプ 200 型 定流量弁 リモートスリット E 極付 引掛式アラゲ 共 (")	
AF-1	浮床自動再生型フィルタ	1	<p>処理風量 21,260 m³/h 面風速 2.5 m/s 以下 集塵率 70～80% (標準法 粒径 10 μm 以上)</p> <p>初期抵抗 9 mmHg (風速 2.5 m/s) 再生時抵抗 15 mmHg (風速 2.5 m/s) 電機力 3φ x 200V x 6.5 kW</p> <p>浮床特殊繊維 浮床再生：真空掃除機にて自動吸引、タイマ制御</p> <p>微差圧計 (0～30 mmHg 以上) 電源スリット 再生スリット 再生ランプ 異常警報ランプ 異常警報取出し用電圧接点 電動ボールバルブ SOA 共</p>	AH-1 用 (BF 機械室)
AF-2	同上	2	処理風量 5,060 m³/h 以下 (AF-1) に同じ	AH-2 用 (アール天井内)
AF-3	同上	1	処理風量 6,780 m³/h 以下 (AF-1) に同じ	AH-3 用 (3F 機械室)
VC-1	真空掃除機	1	<p>処理風量 2 m³/min 静圧 -1,850 mmHg 消費電力 3φ x 200V x 3.7 kW</p> <p>集塵装置 サイロ式 1φ x 100 mm 45 L 70 W 保護用フィルタ 付</p>	AH-1 用 (BF 機械室)
P-1	冷却水ポンプ	1	片吸込 3φ 管ポンプ 150° (口径) x 1,834 g/min x 26 mm 3φ x 200V x 18.5 kW (1-A)	(BF 機械室)
P-2	温水 1 次側ポンプ	1	ラインポンプ 80° (口径) x 605 g/min x 22 mm 3φ x 200V x 2.5 kW 圧力計 連成計 二重防振架台設置付	(BF 機械室)
P-3	温水 2 次側ポンプ	1	片吸込 3φ 管ポンプ 80° x 50° (口径) x 806 g/min x 46 mm 3φ x 200V x 11 kW (1-A)	(BF 機械室)
P-4	温水ポンプ	1	片吸込 3φ 管ポンプ 80° (口径) x 650 g/min x 10 mm 3φ x 200V x 2.2 kW	熱源系統 (BF 機械室)
P-5	同上	1	片吸込 3φ 管ポンプ 65° (口径) x 430 g/min x 30 mm 3φ x 200V x 5.5 kW	アール系統
P-6	蒸気ポンプ	2	ラインポンプ 50° x 250 g/min x 34 mm 3φ x 200V x 5.5 kW	(BF 機械室)
P-7	熱源ポンプ	2	ラインポンプ 100° x 1,155 g/min x 35 mm 3φ x 200V x 11 kW (1-A)	(BF 機械室)

昇降機・エレベーター・コンクリート工事設計図

主要機器表 NO.1

縮尺 1/50

設計 昭和 54 年 8 月

名古屋建築局機械課

株式会社 総合設備設計

製図 検印

建築設備検査資格者 (第 2421 号)

建築設備士 (第 7216 号)

城戸

主要機器表 NO. 2

記号	名	称	数	仕	様	備 (設置場所等)		
F - 1	給	気	フ	ァ	ン	1	片取込多翼ファン床置型 *4 x 14,500 ^{mm} x 22mmAg 3° x 200° x 3.7 ^{kW} 回転数 585 rpm 二重防振装置付 (68ボルト以下)	(BF 機械室)
F - 2	同	上	1	片取込多翼ファン天井型 *1 1/2 x 1,650 ^{mm} x 22mmAg 3° x 200° x 0.75 ^{kW} 回転数 1,460 rpm 天井二重防振装置 (65ボルト以下)	(1F 厨房)			
F - 3	同	上	3	7-1/2"プロア ファン・内取納型 1500 ^{mm} x 150mmAg 3° x 200° x 1.5 ^{kW} 回転数 2,800 rpm ファン・ : ボンテ面板 16L グラス・ウル内貼 25% (32K) 天井防振装置 (X-カ-附属品) 付	アール系統 (アール天井内)			
F - 4	同	上	1	軸流送風機 風量 6,600 ^{mm} x 1.5 ^{kW} 回転数 1,800 rpm 機外静圧 28mmAg 羽根径 630° 防振装置 (X-カ-附属品) 付	一般系統 全熱交換機用			
F - 5	同	上	1	片取込多翼ファン天井型 *2 1/2 x 4,800 ^{mm} x 25mmAg 3° x 200° x 1.5 ^{kW} 回転数 765 rpm 天井二重防振装置 (64ボルト以下)	アール系統 全熱交換機用			
F - 6	同	上	1	片取込多翼ファン天井型 *3 x 7,880 ^{mm} x 16mmAg 3° x 200° x 2.2 ^{kW} 回転数 665 rpm 天井二重防振装置 (69ボルト以下)	(アール天井内)			
F - 7	排	気	フ	ァ	ン	1	片取込多翼ファン床置型 *3 1/2 x 12,000 ^{mm} x 16mmAg 3° x 200° x 3.7 ^{kW} 回転数 540 rpm 二重防振装置付 (67ボルト以下)	(BF 機械室)
F - 8	同	上	1	片取込多翼ファン天井型 *2 x 2,700 ^{mm} x 15mmAg 3° x 200° x 0.75 ^{kW} 回転数 1,910 rpm 天井二重防振装置 (67ボルト以下)	(BF 電気室)			
F - 19	同	上	1	片取込多翼ファン天井型 *1 1/2 x 1,650 ^{mm} x 29mmAg 3° x 200° x 0.75 ^{kW} 回転数 1,460 rpm 天井二重防振装置 (65ボルト以下)	(2F 厨房)			
F - 10	同	上	1	片取込多翼ファン天井型 *2 x 1,780 ^{mm} x 10mmAg 3° x 200° x 0.4 ^{kW} 回転数 810 rpm 天井二重防振装置 (58ボルト以下)	1F アール用 (37-1室)			
F - 11	同	上	1	片取込多翼ファン天井型 *1 x 860 ^{mm} x 9mmAg 3° x 200° x 0.4 ^{kW} 回転数 2,300 rpm 天井二重防振装置 (67ボルト以下)	1F 体育館用 (37-7室)			
F - 12	同	上	1	軸流送風機 風量 6,600 ^{mm} x 1.5 ^{kW} 回転数 1,800 rpm 機外静圧 18mmAg 羽根径 630° 防振装置 (X-カ-附属品) 付	一般系統 全熱交換機用			
F - 13	同	上	1	片取込多翼ファン天井型 *2 x 3,020 ^{mm} x 34mmAg 3° x 200° x 4.5 ^{kW} 回転数 1,280 rpm 天井二重防振装置 (66ボルト以下)	アール系統 全熱交換機用			
F - 14	同	上	1	片取込多翼ファン床置型 *1 x 4,10 ^{mm} x 21mmAg 3° x 200° x 0.2 ^{kW} 回転数 1,975 rpm エアーク : 全熱交換機 防振装置 (59ボルト以下)	体育館床下排気			
F - 15	同	上	1	ミニプロコファン天井型 1500 ^{mm} x 5mmAg 1° x 100° x 0.3 ^{kW} 回転数 1,520 rpm エアーク : 防振吊ゴム付	RF, ELV機械室			
RF - 1	ル	ー	フ	ァ	ン	3	全熱交換機用 低騒音型 PLS 型 羽根径 550° 風量 3,320 ^{mm} x 7mmAg 3° x 200° x 0.25 ^{kW} 騒音値 11dB (A) 平均距離 1.5m 以下 防鳥スリット付	1号自然系統 (37-7室)
AS - 1	足	取	量	ユニット	1	自動足取量 (動圧) 式 971型 風量 400 ^{mm} x 機外外形寸法 320 ^{mm} x 300 ^{mm} x 160 ^{mm} TLXント (160°) : 2列 x 1段		
AS - 2	同	上	1	自動足取量 (動圧) 式 971型 風量 5,340 ^{mm} x 機外外形寸法 600 ^{mm} x 720 ^{mm} x 720 ^{mm} TLXント (240°) : 3列 x 3段				
X - 1	全	熱	交	換	器	1	処理風量 外気量 6,600 ^{mm} x 1.5 ^{kW} 排気量 6,600 ^{mm} x 1.5 ^{kW} 風量比 1 温度交換効率 77% T-VALD 交換効率 74% 機内静圧損失 18mmAg (No. 52 図参照)	一般系統 (RF 機械室)

記号	名称	数	仕	機	備 (設置場所他)
X-2	全熱交換器	1	送風機内蔵2口型 直交流 7L-17型強制式 処理風量 外気4780 ^{m³} /h 排気5920 ^{m³} /h 風量比0.873 温度交換効率70% エンタルピー交換効率68% 機内静圧(排気側)9mmHg Fan-M 3 ^φ ×200 ^v ×3.7kW (外気側) 8mmHg Fan-M 3 ^φ ×200 ^v ×3.7kW 防振装置付 (No.52 図参照)		体育館系統 (RF 機械室)
X-3	暖熱交換器	1 (5組)	77型7段ILX-11 処理風量 外気4800 ^{m³} /h 排気1510 ^{m³} /h 風量比0.32 温度交換 効率25%以上 湿度交換効率0% 機内静圧損失3mmHg (EXA) 使用温度範囲-30℃~80℃ 8mmHg (OA) (No.53 図参照)		7-11系統 (7-11天井内)
X-4	全熱交換器	1 (3組)	処理風量 外気4800 ^{m³} /h 排気1510 ^{m³} /h 風量比0.32 温度交換効率30%以上 湿度 交換効率50%以上 機内静圧損失 排気側17mmHg (EXA) 外気側17mmHg (OA) (No.53 図参照)		7-11系統 (7-11天井内)
HX-1	熱交換器	1	7L-11型熱交換器 対向流形 交換風量195,000 ^{kcal} /h 一次側温水: 流量39 ^{m³} /h 入ロ-出口温度60~55℃ 水頭損失0.7 ^{kPa} 二次側水: 流量39 ^{m³} /h 入ロ-出口温度 45~50℃ 水頭損失0.7 ^{kPa} 伝熱面積7.13 ^{m²} 7L-11枚数21枚 7L-4耐圧 5 ^{kPa} 7L-4材質 SUS41 7L-117L材質 SUS316 7L-116.5mm材質 NBR (No.54 図参照)		(BF 機械室) 暖房熱源用
HX-2	同 上	1	7L-11型熱交換器 対向流形 交換風量129,000 ^{kcal} /h 一次側温水: 流量25.8 ^{m³} /h 入ロ-出口温度60~55℃ 水頭損失0.6 ^{kPa} 二次側水: 流量25.8 ^{m³} /h 入ロ-出口温度 45~50℃ 水頭損失0.6 ^{kPa} 伝熱面積4.88 ^{m²} 7L-11枚数15枚 7L-4耐圧 5 ^{kPa} 7L-4材質 SUS41 7L-117L材質 SUS316 7L-116.5mm材質 NBR (No.54 図参照)		(BF 機械室) 7-11体育館 暖房用
K-1	換気扇	4	77L用全熱交換型 強制回風給排式 風量[m³/h] 熱交換率[%] 騒音[dB] 入力[P=100W] 強 106 70 40 51 弱 68 75 32 29 コントロールスイッチ 3ヶ所(7ヶ所) 低圧傷形アルミキックアップ(Zt) E型付 引掛式アラック 共		(7-11 体育館 更衣室)
K-2	同 上	6	大風量タイプ付天井用(150 ^φ) 380 ^{m³} /h×8mmHg 1 ^φ ×100 ^v ×160 ^w 3口70 ^φ 両面逆流防止シャッター 暗装型スイッチ(入切強弱) 金属製70 ^φ 付 馬力(強)52W(弱)44W E型付 引掛式アラック 共		(ZF... 社会施設訓練室)
K-3	同 上	1	有圧箱 300 ^φ ×2700 ^{m³} /h 1 ^φ ×100 ^v ×82 ^w サテ付 木枠3ヶ所/7ヶ所 共		(BF 機械室)
T-1	集熱槽		ステンレス製 表向燃焼装置組立型 槽本体概略寸法3,000×3,000×2,000 ^{mm} 天板付 切板3ヶ所 側板 芯板4ヶ所(SUS444) 受台E-150×75×6.5 3040×3040×150 ^{mm} 受台ドット溝付 液中燃焼ヒーター用受台E-100×50×5 受台ドット溝付 (No.56 図参照)		(RF 設備V-1)
T-2	膨脹水槽		ステンレス製 概略外形寸法500×500×1,000 ^{mm} 有効膨脹容量100ℓ マンホ-IL300 ^φ 電極取付座 通気口 受台E-100×50×5 専用保溫材(全面) 共 (No.56 図参照)		(機械室 RF)
H-1	集熱ヘッダー(往)	1	300 ^φ ×2,800 ^{mm} 胴板SGPW300 ^φ 取出口150 ^φ 100 ^φ ×2,80 ^φ ×65 ^φ 50 ^φ 32 ^φ (下部DL) 圧力計 架台690 ^{mm} 付 (No.57 図参照)		(BF 機械室)
H-2	同 上(還)	1	300 ^φ ×2,800 ^{mm} 胴板SGPW300 ^φ 取出口150 ^φ 100 ^φ ×2,80 ^φ ×65 ^φ 50 ^φ 32 ^φ (下部DL) 圧力計 架台690 ^{mm} 付 (No.57 図参照)		(BF 機械室)
H-3	冷温水ヘッダー(往)		250 ^φ ×2,150 ^{mm} 胴板SGPW250 ^φ 取出口100 ^φ 80 ^φ 65 ^φ 50 ^φ 32 ^φ (下部DL) 安全弁 架台550 ^{mm} 付 (No.58 図参照)	圧力計	(BF 機械室)
H-4	同 上(還)		250 ^φ ×2,150 ^{mm} 胴板SGPW250 ^φ 取出口100 ^φ 80 ^φ 65 ^φ 50 ^φ 32 ^φ (下部DL) 安全弁 架台660 ^{mm} 付 (No.58 図参照)	圧力計	(BF 機械室)
H-3	温水(往)1次ヘッダー		200 ^φ ×2,000 ^{mm} 胴板SGPW200 ^φ 取出口80 ^φ ×3, 50 ^φ 32 ^φ 32 ^φ (側板) 圧力計 架台642 ^{mm} 付 (No.58 図参照)		(BF 機械室)
H-4	同上(還)1次ヘッダー		200 ^φ ×2,300 ^{mm} 胴板SGPW200 ^φ 取出口80 ^φ ×3, 50 ^φ 40 ^φ 32 ^φ 32 ^φ (側板) 圧力計 架台642 ^{mm} 付 (No.58 図参照)		(BF 機械室)
H-5	温水(往)2次ヘッダー		200 ^φ ×1,800 ^{mm} 胴板SGPW200 ^φ 取出口80 ^φ 65 ^φ 50 ^φ ×2, 32 ^φ 32 ^φ (側板) 圧力計 架台592 ^{mm} 付 (No.58 図参照)		(RF 機械室)
H-6	同上(還)2次ヘッダー		200 ^φ ×2,200 ^{mm} 胴板SGPW200 ^φ 取出口80 ^φ 65 ^φ 50 ^φ ×2, 32 ^φ 32 ^φ (側板) 圧力計 架台592 ^{mm} 付 (No.58 図参照)		(RF 機械室)

注 1. 天井吊金物には、支持金物にも防振ゴムを使用すること。
2. BF機械室内機器基礎はすべて軽量コンクリートを使用すること。

別冊者不_レフ会館 (仮称) 新要空調工事設計図

主要機器表 NO.2 図 58

縮尺 1/50 No. 8

係 員 田中 隆 昭 和 設計 昭和54年8月

長 目 田中 隆 昭 和

名古屋建築局機械課

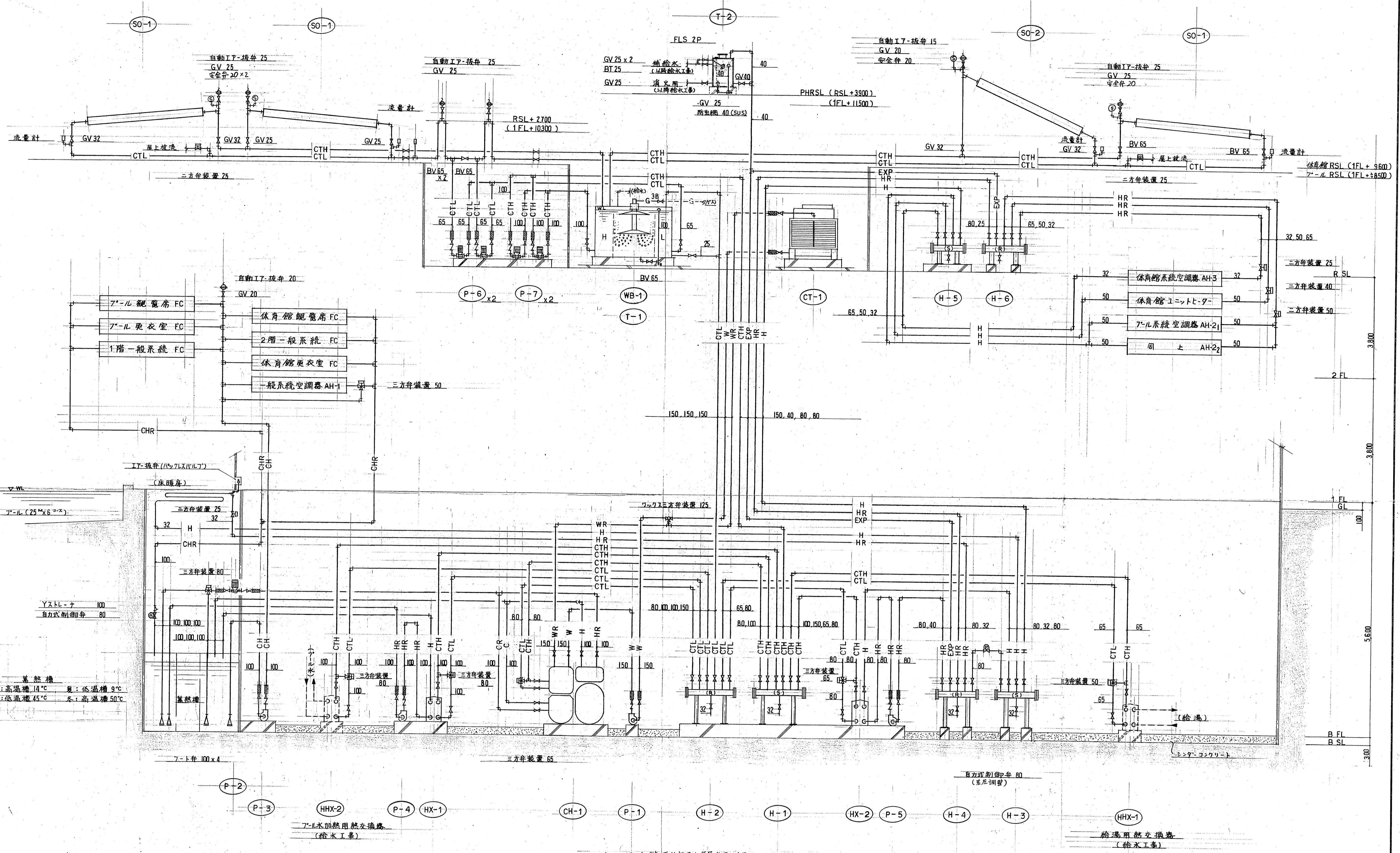
株式会社 総合設備設計

製図 富 校図 田中 隆 昭 和

日 建築設備検査資格者 (第242号)

建築設備士 (第7216号)

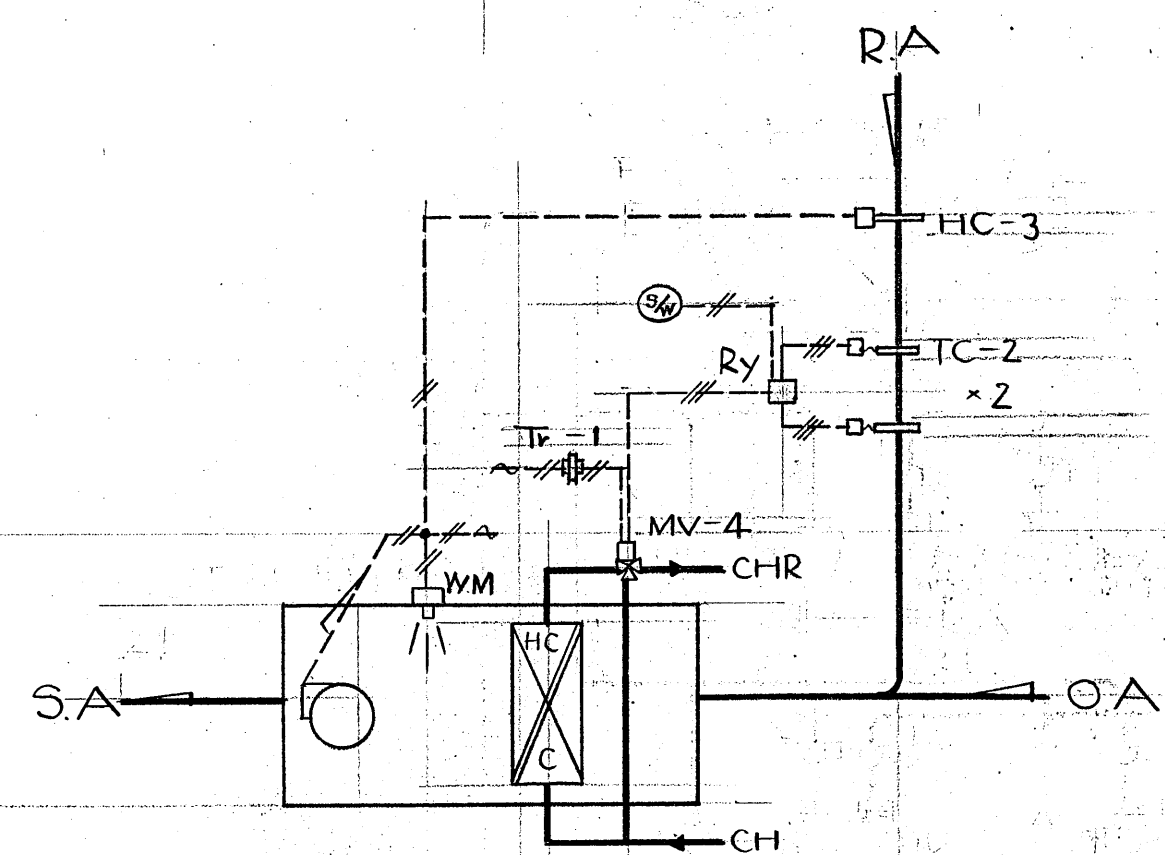
城 戸



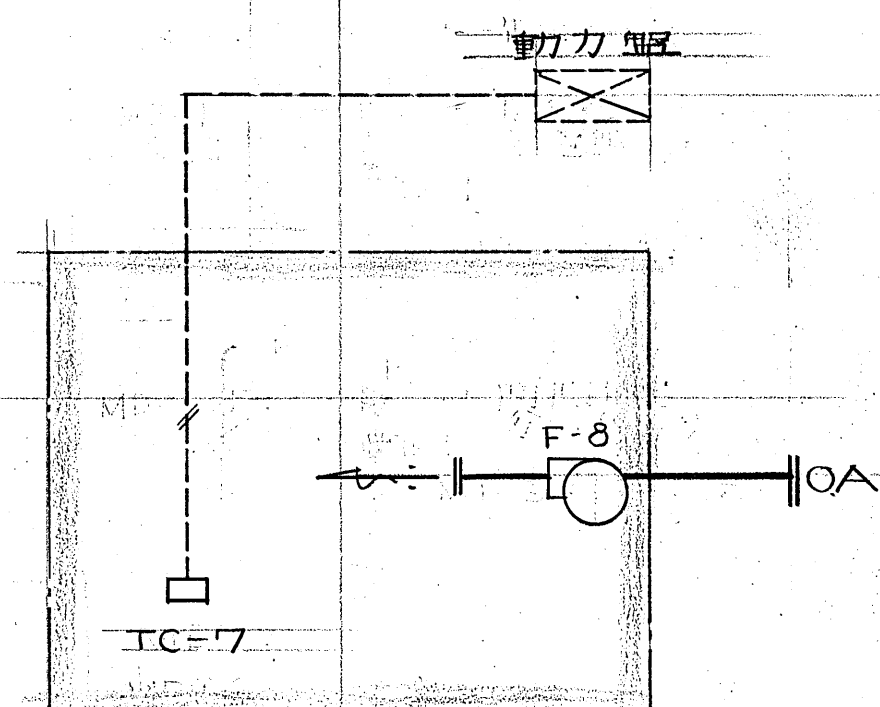
注: FXT-J、バルブ等取付方法は係員指示による。
 各機器等にGV5と取付すること。(19:用)
 蓄熱槽・集熱槽は係員指示により漏水防止配管を施工すること。

熱源系統図

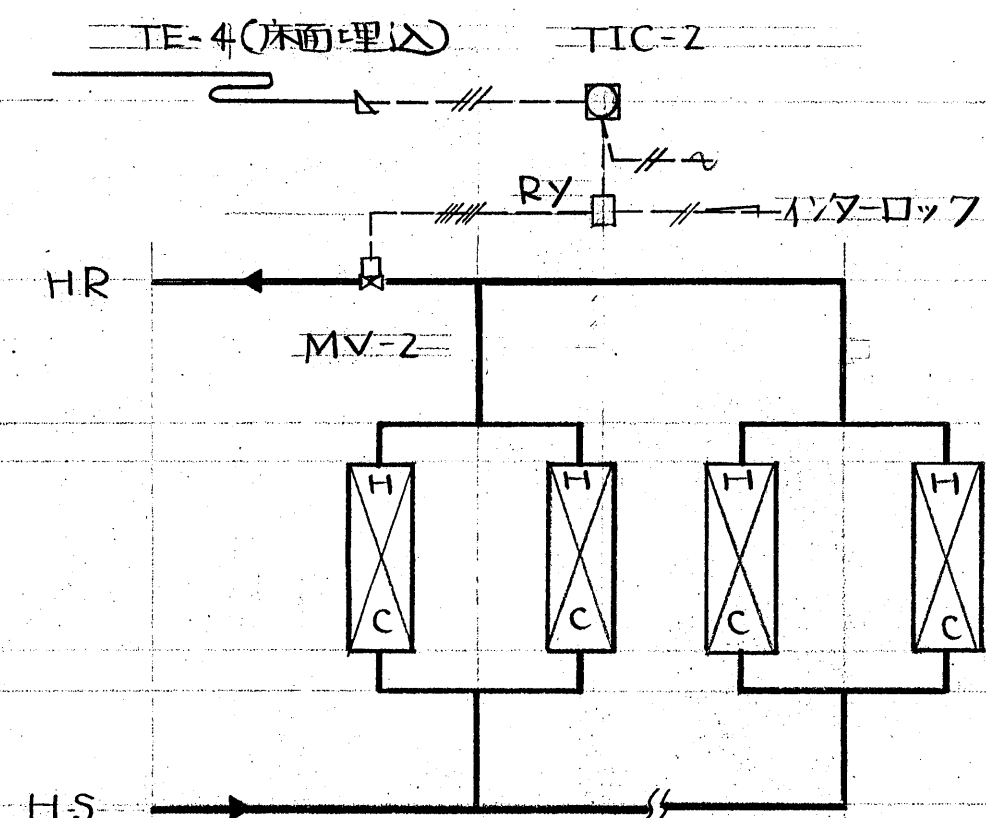
身障者スポーツ会館(仮称)新築空調工事設計図	
熱源系統図	58
縮尺	No. 10
係員	設計
昭和54年8月	日
名古屋市建築局機械課	
株式会社 総合設備設計	
建築設備検査資格者(第2421号)	
建築設備士(第7216号)	
城戸	



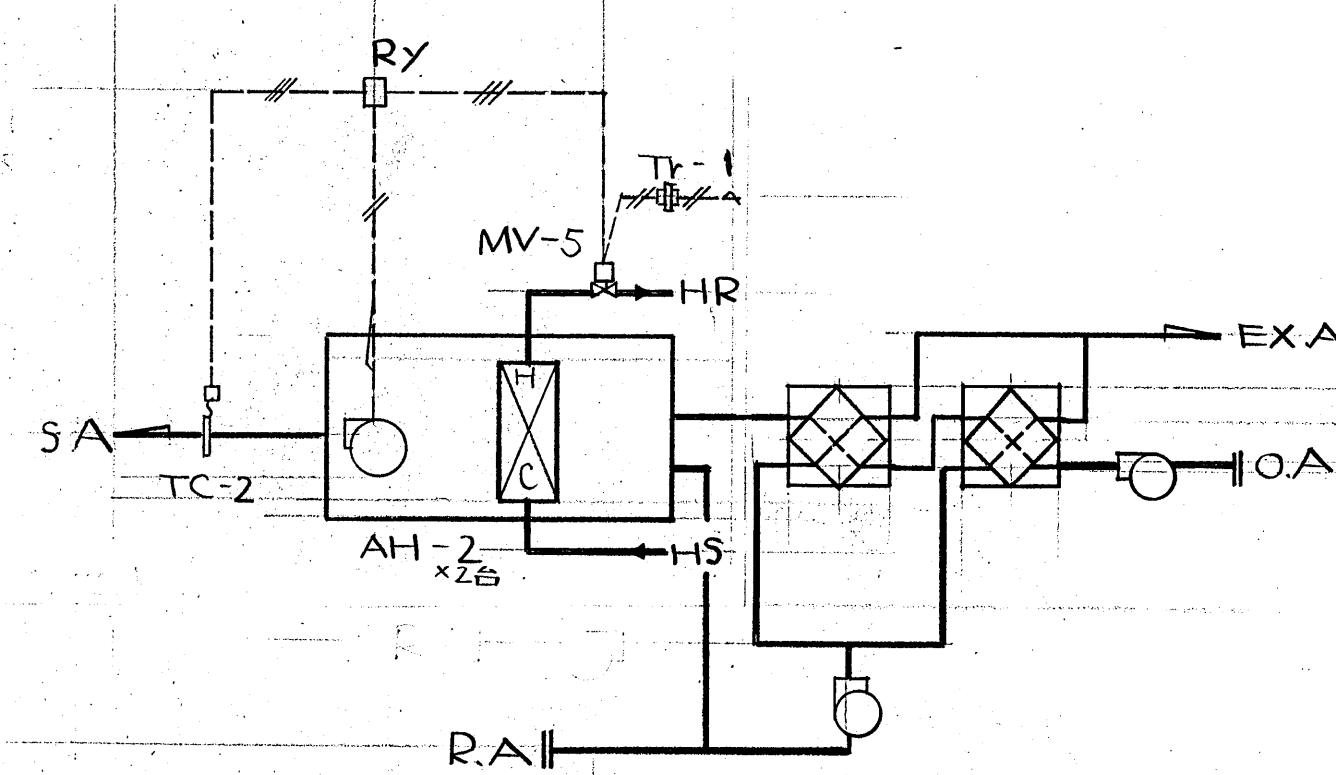
AH-1(一般)系統



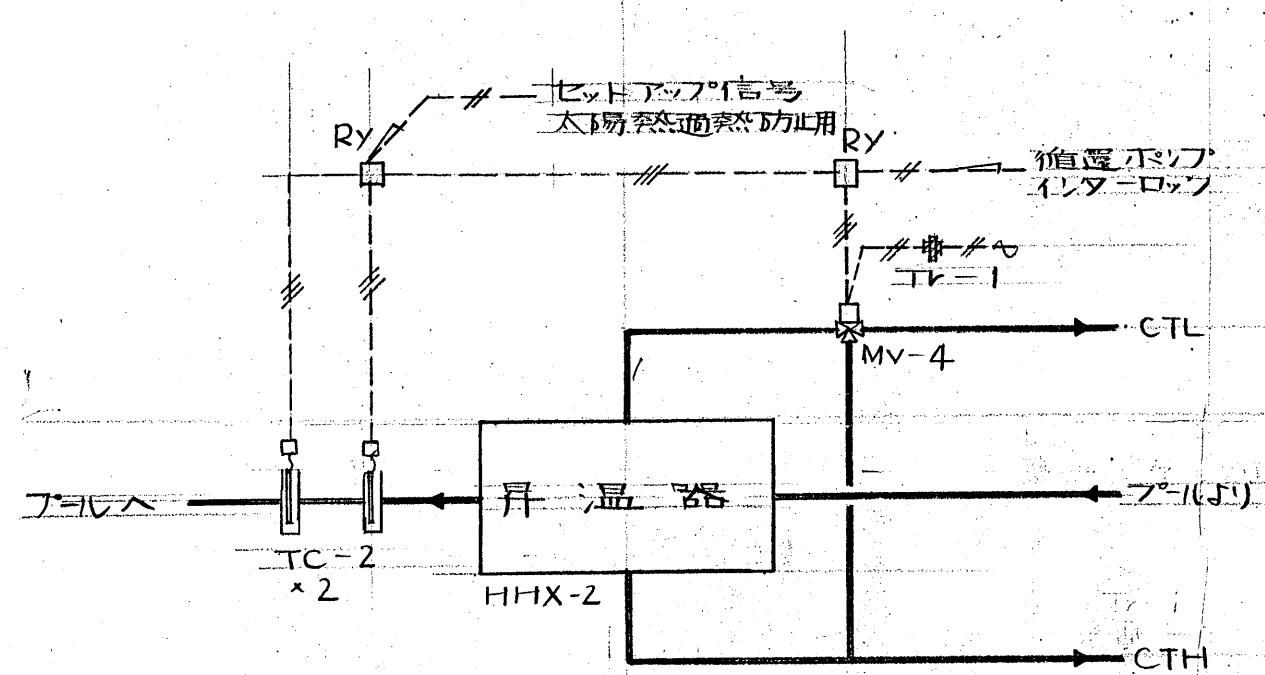
電気室ファン停止系統



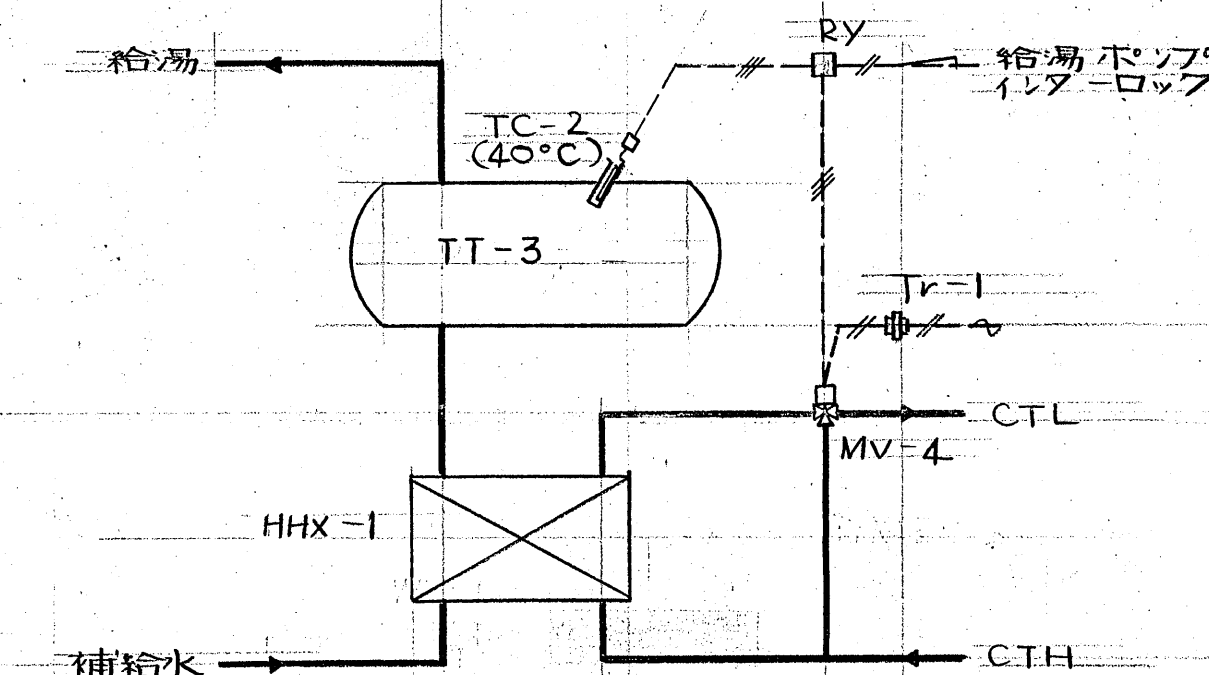
床暖房系統 BRP-1



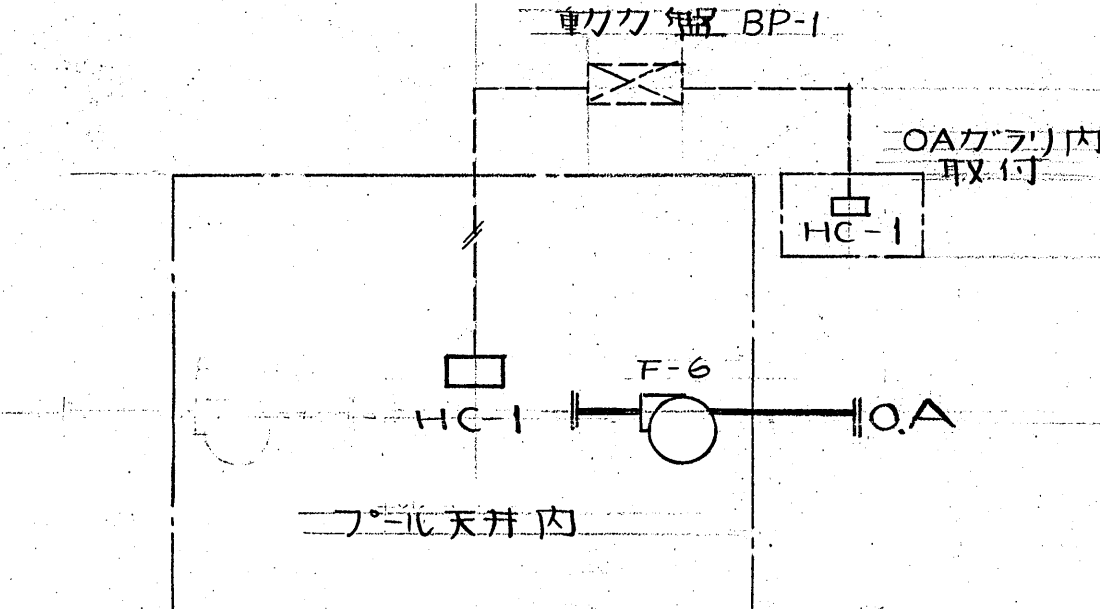
AH-2(7°換気)系統 RRP-1



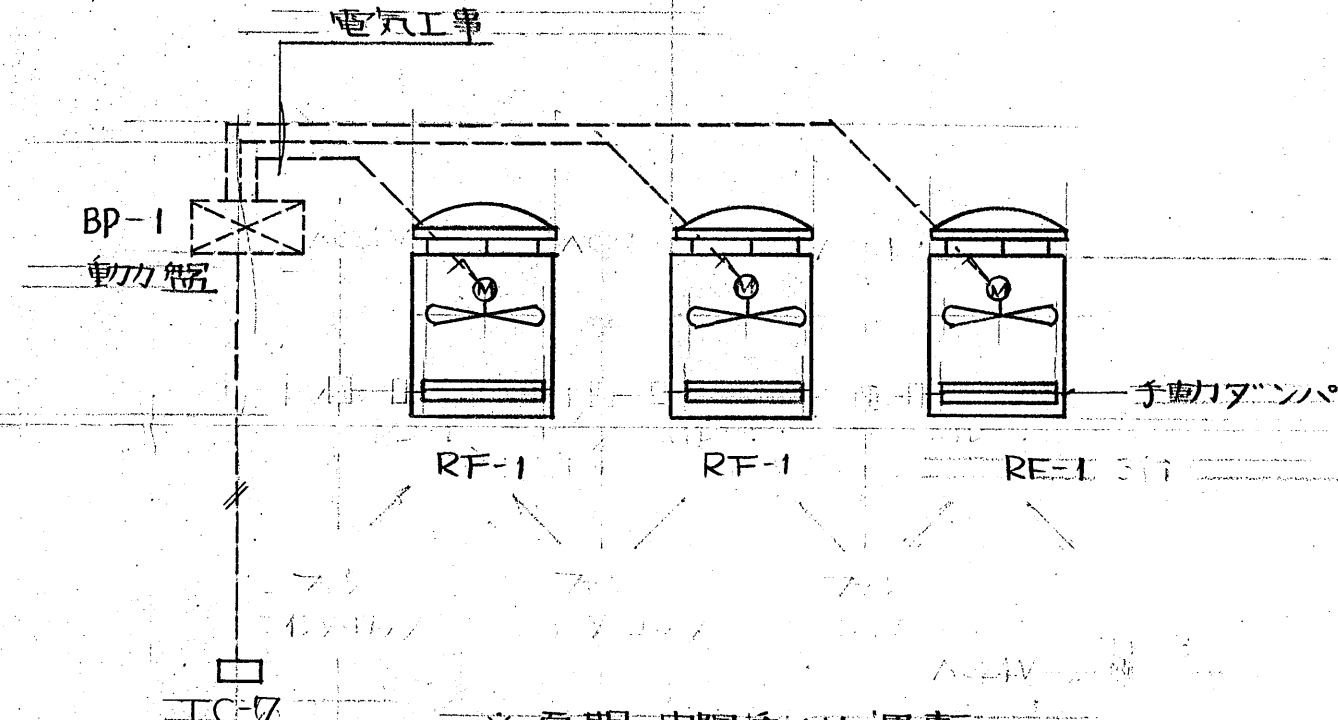
プール水昇温器系統(衛生工事) BRP-1



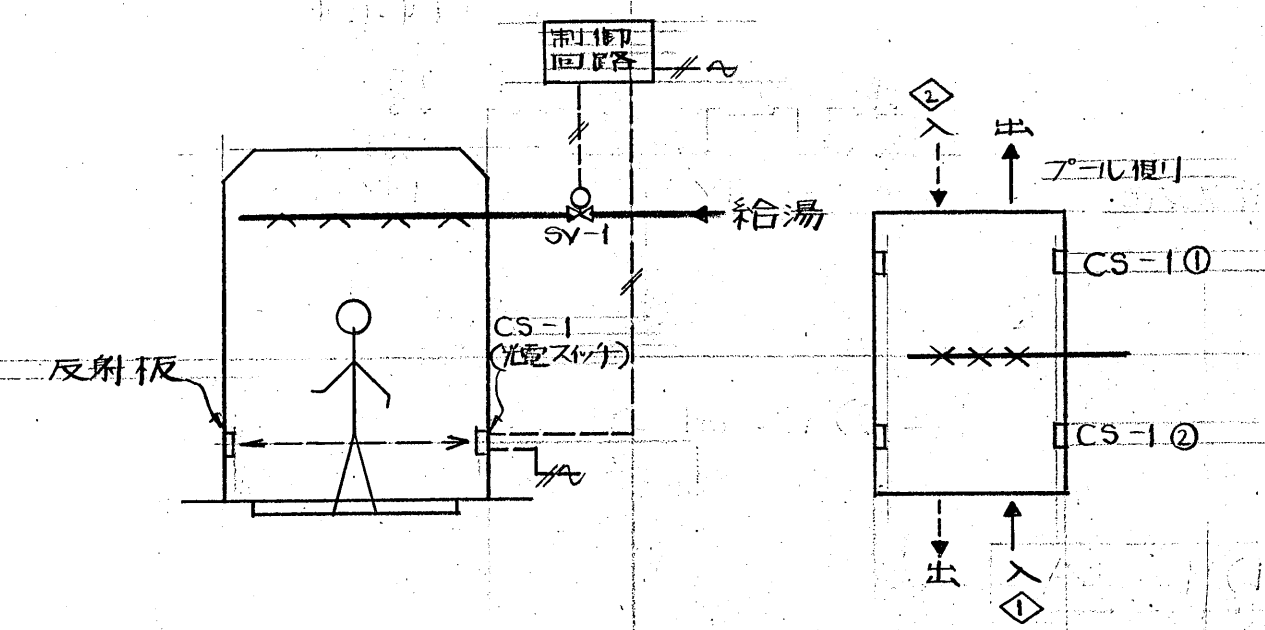
給湯用貯湯槽系統(衛生工事) BRP-1



プール天井内換気制御



体育館ルーフファン停止制御 RRP-1

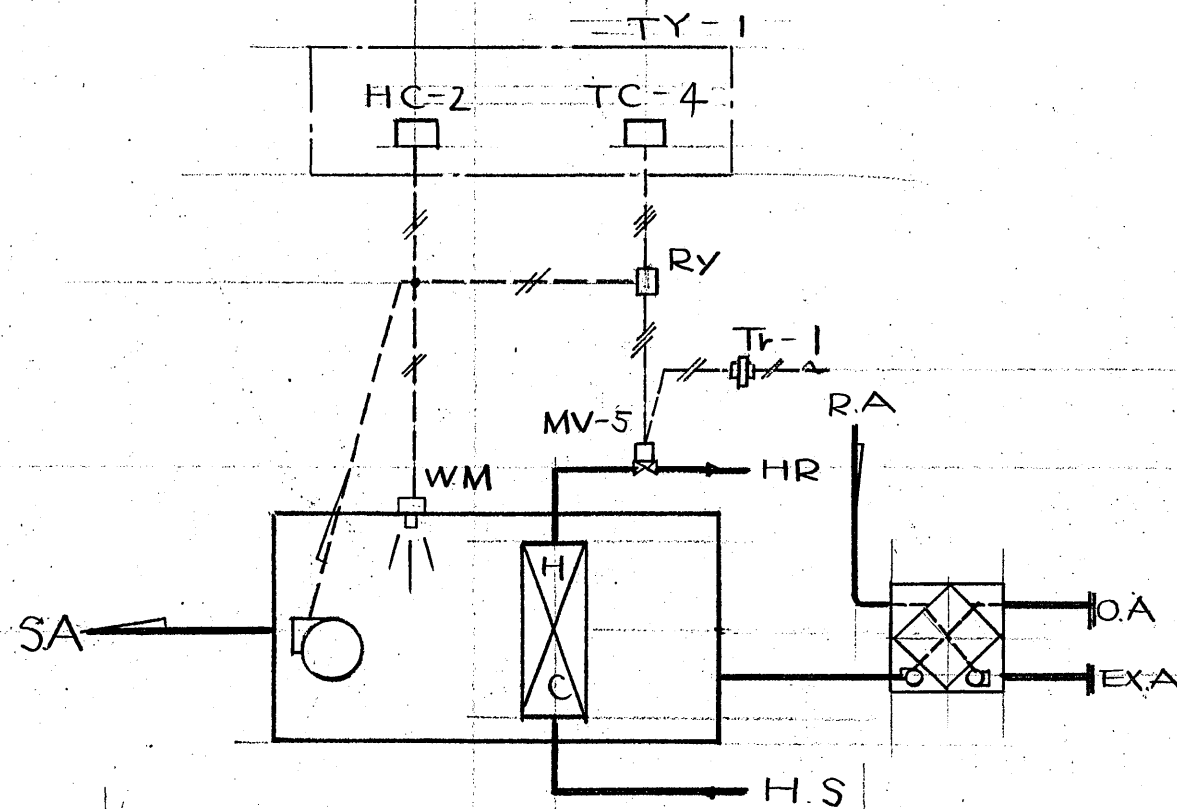


トンネルシャワー制御 2セット RRP-1

[動作説明]

- 1) CS①②各ONにて電磁弁SV-1開としシャワーを行なう。
- 2) SV-1はCSがON後設定時間内のみ開とする。
- 3) 尚連続して入場した場合は最後のCSがONして設定時間を過ぎてからSV-1は閉とする。

※上記動作を制御回路にて行なう。



AH-3(体育館)系統 RRP-1

[凡例]

- 4V2°線(斜線は本数)
- 5C2V×2(同軸ケーブル)
- CWS2°T=7IV(斜線は本数)
- CT0.75°×4C
- TIV1.2mm×3C
- AC200V電源(特記無き場合)
- 1/2" 管内組込機器
- 中央へ警報信号
- 中央より夏冬切替信号

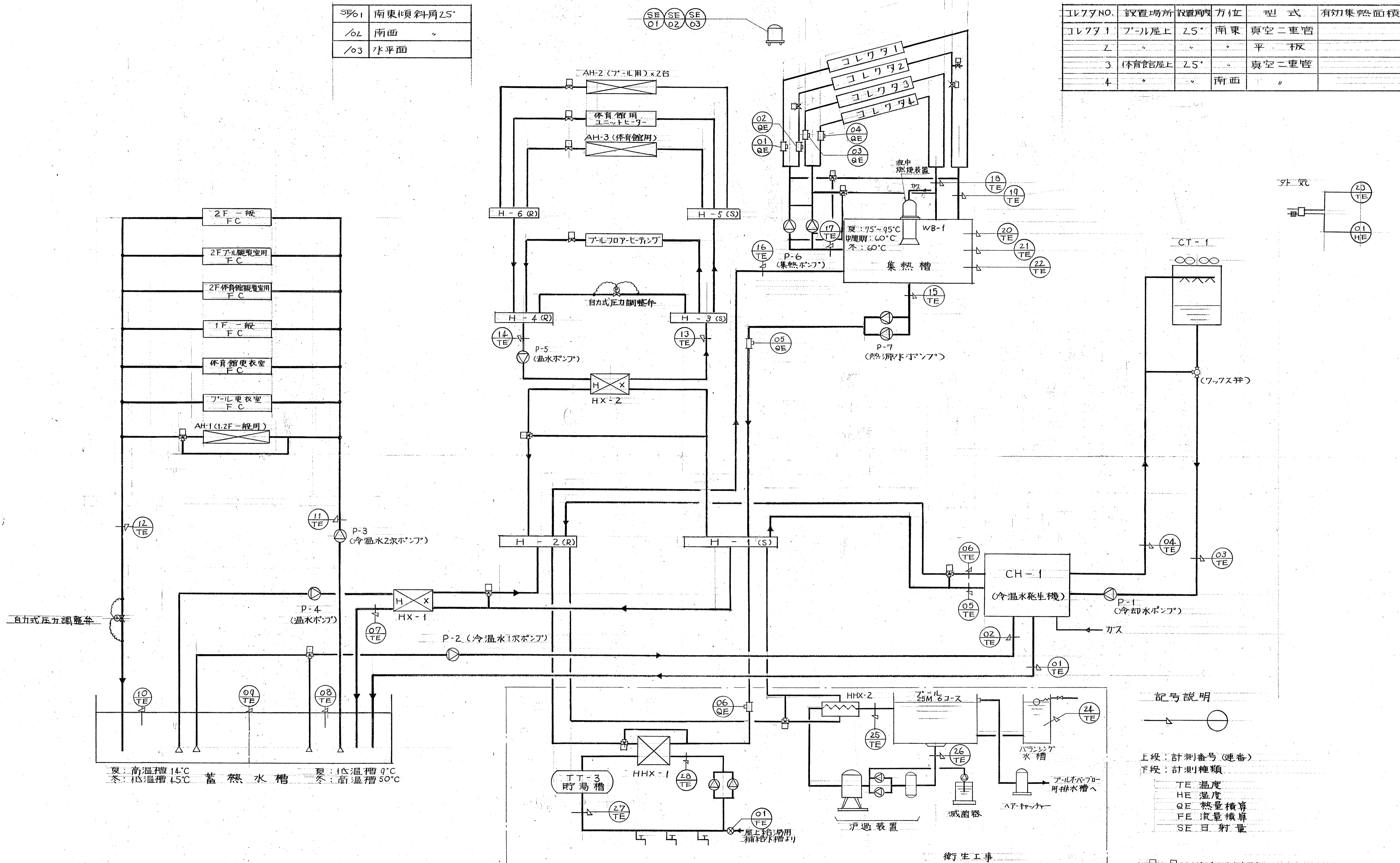
<p>設計者 名古屋市建築局機械課</p> <p>設計 昭和54年8月</p> <p>図 158</p> <p>図 159</p> <p>図 160</p> <p>図 161</p> <p>図 162</p> <p>図 163</p> <p>図 164</p> <p>図 165</p> <p>図 166</p> <p>図 167</p> <p>図 168</p> <p>図 169</p> <p>図 170</p> <p>図 171</p> <p>図 172</p> <p>図 173</p> <p>図 174</p> <p>図 175</p> <p>図 176</p> <p>図 177</p> <p>図 178</p> <p>図 179</p> <p>図 180</p> <p>図 181</p> <p>図 182</p> <p>図 183</p> <p>図 184</p> <p>図 185</p> <p>図 186</p> <p>図 187</p> <p>図 188</p> <p>図 189</p> <p>図 190</p> <p>図 191</p> <p>図 192</p> <p>図 193</p> <p>図 194</p> <p>図 195</p> <p>図 196</p> <p>図 197</p> <p>図 198</p> <p>図 199</p> <p>図 200</p> <p>図 201</p> <p>図 202</p> <p>図 203</p> <p>図 204</p> <p>図 205</p> <p>図 206</p> <p>図 207</p> <p>図 208</p> <p>図 209</p> <p>図 210</p> <p>図 211</p> <p>図 212</p> <p>図 213</p> <p>図 214</p> <p>図 215</p> <p>図 216</p> <p>図 217</p> <p>図 218</p> <p>図 219</p> <p>図 220</p> <p>図 221</p> <p>図 222</p> <p>図 223</p> <p>図 224</p> <p>図 225</p> <p>図 226</p> <p>図 227</p> <p>図 228</p> <p>図 229</p> <p>図 230</p> <p>図 231</p> <p>図 232</p> <p>図 233</p> <p>図 234</p> <p>図 235</p> <p>図 236</p> <p>図 237</p> <p>図 238</p> <p>図 239</p> <p>図 240</p> <p>図 241</p> <p>図 242</p> <p>図 243</p> <p>図 244</p> <p>図 245</p> <p>図 246</p> <p>図 247</p> <p>図 248</p> <p>図 249</p> <p>図 250</p> <p>図 251</p> <p>図 252</p> <p>図 253</p> <p>図 254</p> <p>図 255</p> <p>図 256</p> <p>図 257</p> <p>図 258</p> <p>図 259</p> <p>図 260</p> <p>図 261</p> <p>図 262</p> <p>図 263</p> <p>図 264</p> <p>図 265</p> <p>図 266</p> <p>図 267</p> <p>図 268</p> <p>図 269</p> <p>図 270</p> <p>図 271</p> <p>図 272</p> <p>図 273</p> <p>図 274</p> <p>図 275</p> <p>図 276</p> <p>図 277</p> <p>図 278</p> <p>図 279</p> <p>図 280</p> <p>図 281</p> <p>図 282</p> <p>図 283</p> <p>図 284</p> <p>図 285</p> <p>図 286</p> <p>図 287</p> <p>図 288</p> <p>図 289</p> <p>図 290</p> <p>図 291</p> <p>図 292</p> <p>図 293</p> <p>図 294</p> <p>図 295</p> <p>図 296</p> <p>図 297</p> <p>図 298</p> <p>図 299</p> <p>図 300</p> <p>図 301</p> <p>図 302</p> <p>図 303</p> <p>図 304</p> <p>図 305</p> <p>図 306</p> <p>図 307</p> <p>図 308</p> <p>図 309</p> <p>図 310</p> <p>図 311</p> <p>図 312</p> <p>図 313</p> <p>図 314</p> <p>図 315</p> <p>図 316</p> <p>図 317</p> <p>図 318</p> <p>図 319</p> <p>図 320</p> <p>図 321</p> <p>図 322</p> <p>図 323</p> <p>図 324</p> <p>図 325</p> <p>図 326</p> <p>図 327</p> <p>図 328</p> <p>図 329</p> <p>図 330</p> <p>図 331</p> <p>図 332</p> <p>図 333</p> <p>図 334</p> <p>図 335</p> <p>図 336</p> <p>図 337</p> <p>図 338</p> <p>図 339</p> <p>図 340</p> <p>図 341</p> <p>図 342</p> <p>図 343</p> <p>図 344</p> <p>図 345</p> <p>図 346</p> <p>図 347</p> <p>図 348</p> <p>図 349</p> <p>図 350</p> <p>図 351</p> <p>図 352</p> <p>図 353</p> <p>図 354</p> <p>図 355</p> <p>図 356</p> <p>図 357</p> <p>図 358</p> <p>図 359</p> <p>図 360</p> <p>図 361</p> <p>図 362</p> <p>図 363</p> <p>図 364</p> <p>図 365</p> <p>図 366</p> <p>図 367</p> <p>図 368</p> <p>図 369</p> <p>図 370</p> <p>図 371</p> <p>図 372</p> <p>図 373</p> <p>図 374</p> <p>図 375</p> <p>図 376</p> <p>図 377</p> <p>図 378</p> <p>図 379</p> <p>図 380</p> <p>図 381</p> <p>図 382</p> <p>図 383</p> <p>図 384</p> <p>図 385</p> <p>図 386</p> <p>図 387</p> <p>図 388</p> <p>図 389</p> <p>図 390</p> <p>図 391</p> <p>図 392</p> <p>図 393</p> <p>図 394</p> <p>図 395</p> <p>図 396</p> <p>図 397</p> <p>図 398</p> <p>図 399</p> <p>図 400</p> <p>図 401</p> <p>図 402</p> <p>図 403</p> <p>図 404</p> <p>図 405</p> <p>図 406</p> <p>図 407</p> <p>図 408</p> <p>図 409</p> <p>図 410</p> <p>図 411</p> <p>図 412</p> <p>図 413</p> <p>図 414</p> <p>図 415</p> <p>図 416</p> <p>図 417</p> <p>図 418</p> <p>図 419</p> <p>図 420</p> <p>図 421</p> <p>図 422</p> <p>図 423</p> <p>図 424</p> <p>図 425</p> <p>図 426</p> <p>図 427</p> <p>図 428</p> <p>図 429</p> <p>図 430</p> <p>図 431</p> <p>図 432</p> <p>図 433</p> <p>図 434</p> <p>図 435</p> <p>図 436</p> <p>図 437</p> <p>図 438</p> <p>図 439</p> <p>図 440</p> <p>図 441</p> <p>図 442</p> <p>図 443</p> <p>図 444</p> <p>図 445</p> <p>図 446</p> <p>図 447</p> <p>図 448</p> <p>図 449</p> <p>図 450</p> <p>図 451</p> <p>図 452</p> <p>図 453</p> <p>図 454</p> <p>図 455</p> <p>図 456</p> <p>図 457</p> <p>図 458</p> <p>図 459</p> <p>図 460</p> <p>図 461</p> <p>図 462</p> <p>図 463</p> <p>図 464</p> <p>図 465</p> <p>図 466</p> <p>図 467</p> <p>図 468</p> <p>図 469</p> <p>図 470</p> <p>図 471</p> <p>図 472</p> <p>図 473</p> <p>図 474</p> <p>図 475</p> <p>図 476</p> <p>図 477</p> <p>図 478</p> <p>図 479</p> <p>図 480</p> <p>図 481</p> <p>図 482</p> <p>図 483</p> <p>図 484</p> <p>図 485</p> <p>図 486</p> <p>図 487</p> <p>図 488</p> <p>図 489</p> <p>図 490</p> <p>図 491</p> <p>図 492</p> <p>図 493</p> <p>図 494</p> <p>図 495</p> <p>図 496</p> <p>図 497</p> <p>図 498</p> <p>図 499</p> <p>図 500</p> <p>図 501</p> <p>図 502</p> <p>図 503</p> <p>図 504</p> <p>図 505</p> <p>図 506</p> <p>図 507</p> <p>図 508</p> <p>図 509</p> <p>図 510</p> <p>図 511</p> <p>図 512</p> <p>図 513</p> <p>図 514</p> <p>図 515</p> <p>図 516</p> <p>図 517</p> <p>図 518</p> <p>図 519</p> <p>図 520</p> <p>図 521</p> <p>図 522</p> <p>図 523</p> <p>図 524</p> <p>図 525</p> <p>図 526</p> <p>図 527</p> <p>図 528</p> <p>図 529</p> <p>図 530</p> <p>図 531</p> <p>図 532</p> <p>図 533</p> <p>図 534</p> <p>図 535</p> <p>図 536</p> <p>図 537</p> <p>図 538</p> <p>図 539</p> <p>図 540</p> <p>図 541</p> <p>図 542</p> <p>図 543</p> <p>図 544</p> <p>図 545</p> <p>図 546</p> <p>図 547</p> <p>図 548</p> <p>図 549</p> <p>図 550</p> <p>図 551</p> <p>図 552</p> <p>図 553</p> <p>図 554</p> <p>図 555</p> <p>図 556</p> <p>図 557</p> <p>図 558</p> <p>図 559</p> <p>図 560</p> <p>図 561</p> <p>図 562</p> <p>図 563</p> <p>図 564</p> <p>図 565</p> <p>図 566</p> <p>図 567</p> <p>図 568</p> <p>図 569</p> <p>図 570</p> <p>図 571</p> <p>図 572</p> <p>図 573</p> <p>図 574</p> <p>図 575</p> <p>図 576</p> <p>図 577</p> <p>図 578</p> <p>図 579</p> <p>図 580</p> <p>図 581</p> <p>図 582</p> <p>図 583</p> <p>図 584</p> <p>図 585</p> <p>図 586</p> <p>図 587</p> <p>図 588</p> <p>図 589</p> <p>図 590</p> <p>図 591</p> <p>図 592</p> <p>図 593</p> <p>図 594</p> <p>図 595</p> <p>図 596</p> <p>図 597</p> <p>図 598</p> <p>図 599</p> <p>図 600</p> <p>図 601</p> <p>図 602</p> <p>図 603</p> <p>図 604</p> <p>図 605</p> <p>図 606</p> <p>図 607</p> <p>図 608</p> <p>図 609</p> <p>図 610</p> <p>図 611</p> <p>図 612</p> <p>図 613</p> <p>図 614</p> <p>図 615</p> <p>図 616</p> <p>図 617</p> <p>図 618</p> <p>図 619</p> <p>図 620</p> <p>図 621</p> <p>図 622</p> <p>図 623</p> <p>図 624</p> <p>図 625</p> <p>図 626</p> <p>図 627</p> <p>図 628</p> <p>図 629</p> <p>図 630</p> <p>図 631</p> <p>図 632</p> <p>図 633</p> <p>図 634</p> <p>図 635</p> <p>図 636</p> <p>図 637</p> <p>図 638</p> <p>図 639</p> <p>図 640</p> <p>図 641</p> <p>図 642</p> <p>図 643</p> <p>図 644</p> <p>図 645</p> <p>図 646</p> <p>図 647</p> <p>図 648</p> <p>図 649</p> <p>図 650</p> <p>図 651</p> <p>図 652</p> <p>図 653</p> <p>図 654</p> <p>図 655</p> <p>図 656</p> <p>図 657</p> <p>図 658</p> <p>図 659</p> <p>図 660</p> <p>図 661</p> <p>図 662</p> <p>図 663</p> <p>図 664</p> <p>図 665</p> <p>図 666</p> <p>図 667</p> <p>図 668</p> <p>図 669</p> <p>図 670</p> <p>図 671</p> <p>図 672</p> <p>図 673</p> <p>図 674</p> <p>図 675</p> <p>図 676</p> <p>図 677</p> <p>図 678</p> <p>図 679</p> <p>図 680</p> <p>図 681</p> <p>図 682</p> <p>図 683</p> <p>図 684</p> <p>図 685</p> <p>図 686</p> <p>図 687</p> <p>図 688</p> <p>図 689</p> <p>図 690</p> <p>図 691</p> <p>図 692</p> <p>図 693</p> <p>図 694</p> <p>図 695</p> <p>図 696</p> <p>図 697</p> <p>図 698</p> <p>図 699</p> <p>図 700</p> <p>図 701</p> <p>図 702</p> <p>図 703</p> <p>図 704</p> <p>図 705</p> <p>図 706</p> <p>図 707</p> <p>図 708</p> <p>図 709</p> <p>図 710</p> <p>図 711</p> <p>図 712</p> <p>図 713</p> <p>図 714</p> <p>図 715</p> <p>図 716</p> <p>図 717</p> <p>図 718</p> <p>図 719</p> <p>図 720</p> <p>図 721</p> <p>図 722</p> <p>図 723</p> <p>図 724</p> <p>図 725</p> <p>図 726</p> <p>図 727</p> <p>図 728</p> <p>図 729</p> <p>図 730</p> <p>図 731</p> <p>図 732</p> <p>図 733</p> <p>図 734</p> <p>図 735</p> <p>図 736</p> <p>図 737</p> <p>図 738</p> <p>図 739</p> <p>図 740</p> <p>図 741</p> <p>図 742</p> <p>図 743</p> <p>図 744</p> <p>図 745</p> <p>図 746</p> <p>図 747</p> <p>図 748</p> <p>図 749</p> <p>図 750</p> <p>図 751</p> <p>図 752</p> <p>図 753</p> <p>図 754</p> <p>図 755</p> <p>図 756</p> <p>図 757</p> <p>図 758</p> <p>図 759</p> <p>図 760</p> <p>図 761</p> <p>図 762</p> <p>図 763</p> <p>図 764</p> <p>図 765</p> <p>図 766</p> <p>図 767</p> <p>図 768</p> <p>図 769</p> <p>図 770</p> <p>図 771</p> <p>図 772</p> <p>図 773</p> <p>図 774</p> <p>図 775</p> <p>図 776</p> <p>図 777</p> <p>図 778</p> <p>図 779</p> <p>図 780</p> <p>図 781</p> <p>図 782</p> <p>図 783</p> <p>図 784</p> <p>図 785</p> <p>図 786</p> <p>図 787</p> <p>図 788</p> <p>図 789</p> <p>図 790</p> <p>図 791</p> <p>図 792</p> <p>図 793</p> <p>図 794</p> <p>図 795</p> <p>図 796</p> <p>図 797</p> <p>図 798</p> <p>図 799</p> <p>図 800</p> <p>図 801</p> <p>図 802</p> <p>図 803</p> <p>図 804</p> <p>図 805</p> <p>図 806</p> <p>図 807</p> <p>図 808</p> <p>図 809</p> <p>図 810</p> <p>図 811</p> <p>図 812</p> <p>図 813</p> <p>図 814</p> <p>図 815</p> <p>図 816</p> <p>図 817</p> <p>図 818</p> <p>図 819</p> <p>図 820</p> <p>図 821</p> <p>図 822</p> <p>図 823</p> <p>図 824</p> <p>図 825</p> <p>図 826</p> <p>図 827</p> <p>図 828</p> <p>図 829</p> <p>図 830</p> <p>図 831</p> <p>図 832</p> <p>図 833</p> <p>図 834</p> <p>図 835</p> <p>図 836</p> <p>図 837</p> <p>図 838</p> <p>図 839</p> <p>図 840</p> <p>図 841</p> <p>図 842</p> <p>図 843</p> <p>図 844</p> <p>図 845</p> <p>図 846</p> <p>図 847</p> <p>図 848</p> <p>図 849</p> <p>図 850</p> <p>図 851</p> <p>図 852</p> <p>図 853</p> <p>図 854</p> <p>図 855</p> <p>図 856</p> <p>図 857</p> <p>図 858</p> <p>図 859</p> <p>図 860</p> <p>図 861</p> <p>図 862</p> <p>図 863</p> <p>図 864</p> <p>図 865</p> <p>図 866</p> <p>図 867</p> <p>図 868</p> <p>図 869</p> <p>図 870</p> <p>図 871</p> <p>図 872</p> <p>図 873</p> <p>図 874</p> <p>図 875</p> <p>図 876</p> <p>図 877</p> <p>図 878</p> <p>図 879</p> <p>図 880</p> <p>図 881</p> <p>図 882</p> <p>図 883</p> <p>図 884</p> <p>図 885</p> <p>図 886</p> <p>図 887</p> <p>図 888</p> <p>図 889</p> <p>図 890</p> <p>図 891</p> <p>図 892</p> <p>図 893</p> <p>図 894</p> <p>図 895</p> <p>図 896</p> <p>図 897</p> <p>図 898</p> <p>図 899</p> <p>図 900</p> <p>図 901</p> <p>図 902</p> <p>図 903</p> <p>図 904</p> <p>図 905</p> <p>図 906</p> <p>図 907</p> <p>図 908</p> <p>図 909</p> <p>図 910</p> <p>図 911</p> <p>図 912</p> <p>図 913</p> <p>図 914</p> <p>図 915</p> <p>図 916</p> <p>図 917</p> <p>図 918</p> <p>図 919</p> <p>図 920</p> <p>図 921</p> <p>図 922</p> <p>図 923</p> <p>図 924</p> <p>図 925</p> <p>図 926</p> <p>図 927</p> <p>図 928</p> <p>図 929</p> <p>図 930</p> <p>図 931</p> <p>図 932</p> <p>図 933</p> <p>図 934</p> <p>図 935</p> <p>図 936</p> <p>図 937</p> <p>図 938</p> <p>図 939</p> <p>図 940</p> <p>図 941</p> <p>図 942</p> <p>図 943</p> <p>図 944</p> <p>図 945</p> <p>図 946</p> <p>図 947</p> <p>図 948</p> <p>図 949</p> <p>図 950</p> <p>図 951</p> <p>図 952</p> <p>図 953</p> <p>図 954</p> <p>図 955</p> <p>図 956</p> <p>図 957</p> <p>図 958</p> <p>図 959</p> <p>図 960</p> <p>図 961</p> <p>図 962</p> <p>図 963</p> <p>図 964</p> <p>図 965</p> <p>図 966</p> <p>図 967</p> <p>図 968</p> <p>図 969</p> <p>図 970</p> <p>図 971</p> <p>図 972</p> <p>図 973</p> <p>図 974</p> <p>図 975</p> <p>図 976</p> <p>図 977</p> <p>図 978</p> <p>図 979</p> <p>図 980</p> <p>図 981</p> <p>図 982</p> <p>図 983</p> <p>図 984</p> <p>図 985</p> <p>図 986</p> <p>図 987</p> <p>図 988</p> <p>図 989</p> <p>図 990</p> <p>図 991</p> <p>図 992</p> <p>図 993</p> <p>図 994</p> <p>図 995</p> <p>図 996</p> <p>図 997</p> <p>図 998</p> <p>図 999</p> <p>図 1000</p>	
---	--

計測箇所

SE01	南東傾斜角25°
02	南西
03	水平面

コレクタ仕様及設置場所

コレクタNO.	設置場所	設置角度	方位	型式	有効集熱面積
コレクタ1	プール屋上	25°	南東	真空二重管	
2	"	"	"	平板	
3	体育館屋上	25°	"	真空二重管	
4	"	"	南西	"	



記号説明

上段：計測番号(連番)
下段：計測種類

TE 温度
HE 湿度
QE 熱量積算
FE 流量積算
SE 日射量

自動制御弁

熱源サイクル図

設計図

熱源サイクル図 58

No.38

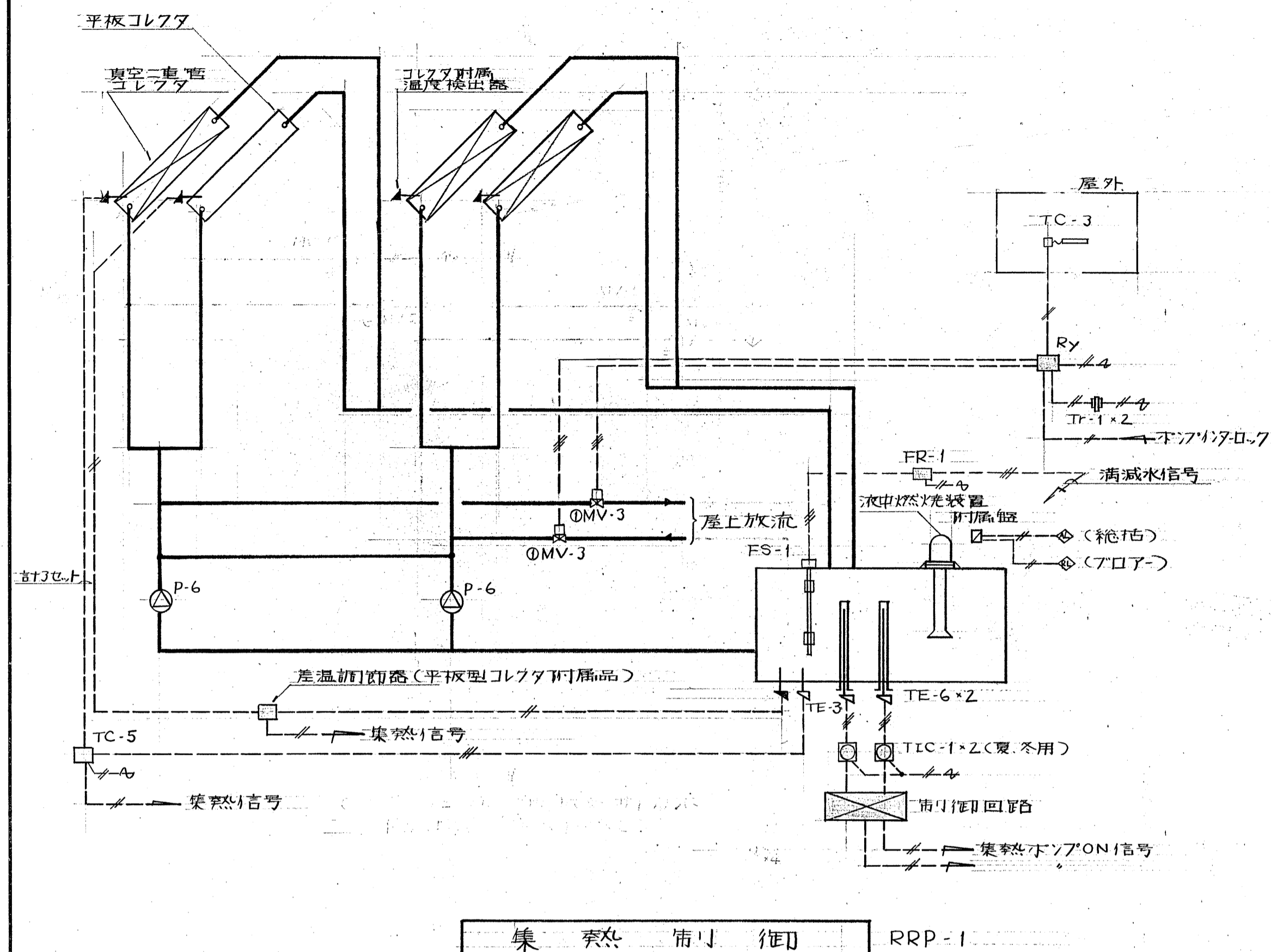
設計 昭和54年8月

名古屋市建築局機械課

株式会社 総合設備設計

建築設備士(第7216号)

城戸



太陽熱利用によるシステムの運転

① 優先順位

太陽熱利用
 1. 貯熱槽温度
 2. 貯熱槽温度
 3. 貯熱槽温度
 4. 貯熱槽温度
 5. 貯熱槽温度
 6. 貯熱槽温度
 7. 貯熱槽温度
 8. 貯熱槽温度
 9. 貯熱槽温度
 10. 貯熱槽温度

② 集熱制御

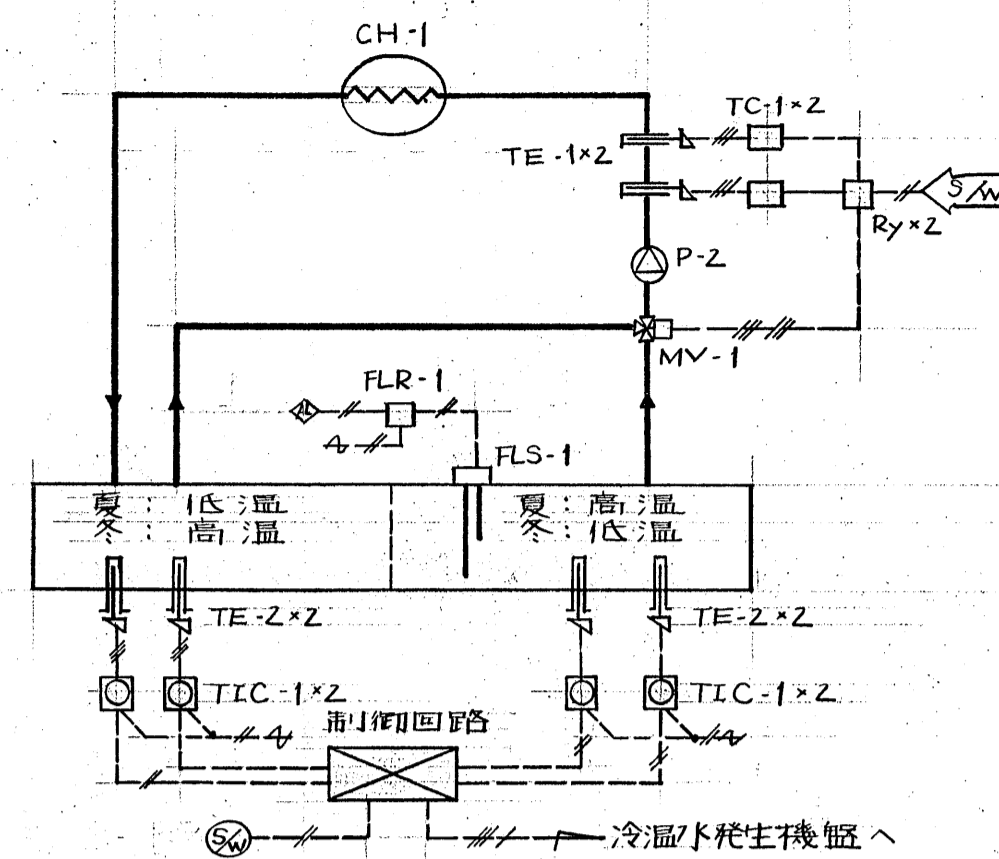
- 1) 集熱ポンプ(P-6)運転方法
 起動条件: 集熱槽温度 > 蓄熱槽温度
 (差圧制御器より信号出力)
 停止条件: 集熱槽温度 < 蓄熱槽温度
- 2) コレクタ凍結防止
 冬季: P-6停止時
 外気温度設定以下 → MV①全開にて凍結防止
- 3) 液中燃焼装置
 夏季: 冬季: 各設定温度により、燃焼制御(本体付属調節器にて)を行なう。

③ 冷温水発生機(CH-1)廻り

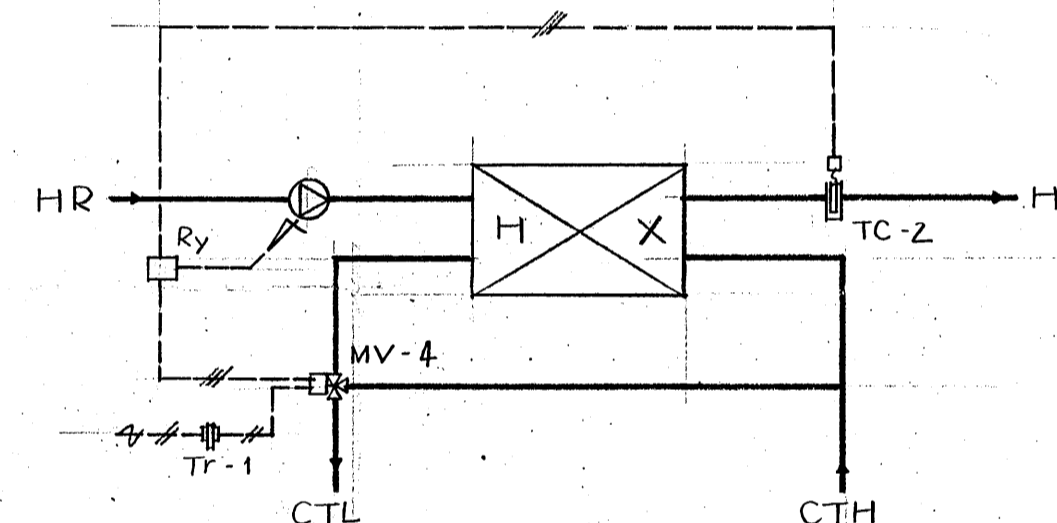
- 1) 夏季
 蓄熱要求時にCH-1の運転を行なう。CH-1は本体内部調節器により、容量制御(熱源水+ガス直燃)を行なう。
- 2) 冬季
 集熱時: 蓄熱要求時、温水ポンプ(P-4)で運転し、熱交換器(HX-1)にて蓄熱を行なう。
 集熱不足時: 蓄熱中、集熱槽温度低下(燃焼装置)時、P-4を停止し、CH-1に運転切換。
 集熱不可能: CH-1にて温水蓄熱。

④ 不働日

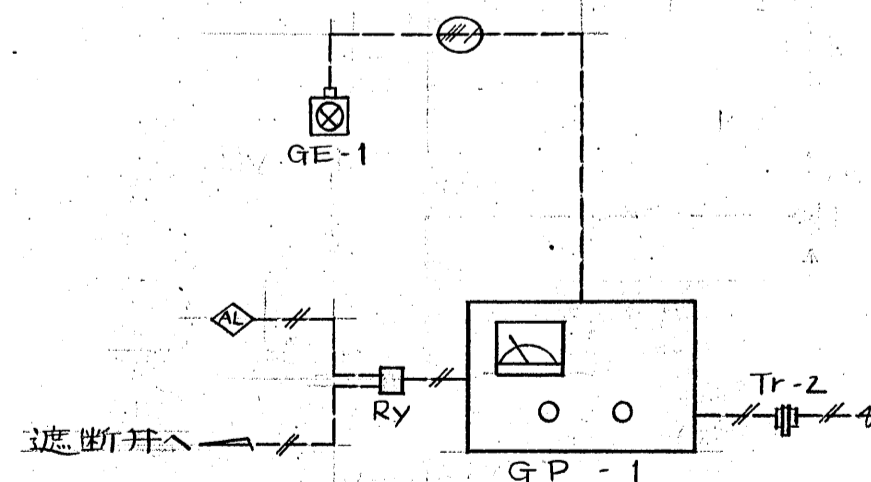
集熱可能時に集熱ポンプ(P-6)も運転し、集熱を行なう。



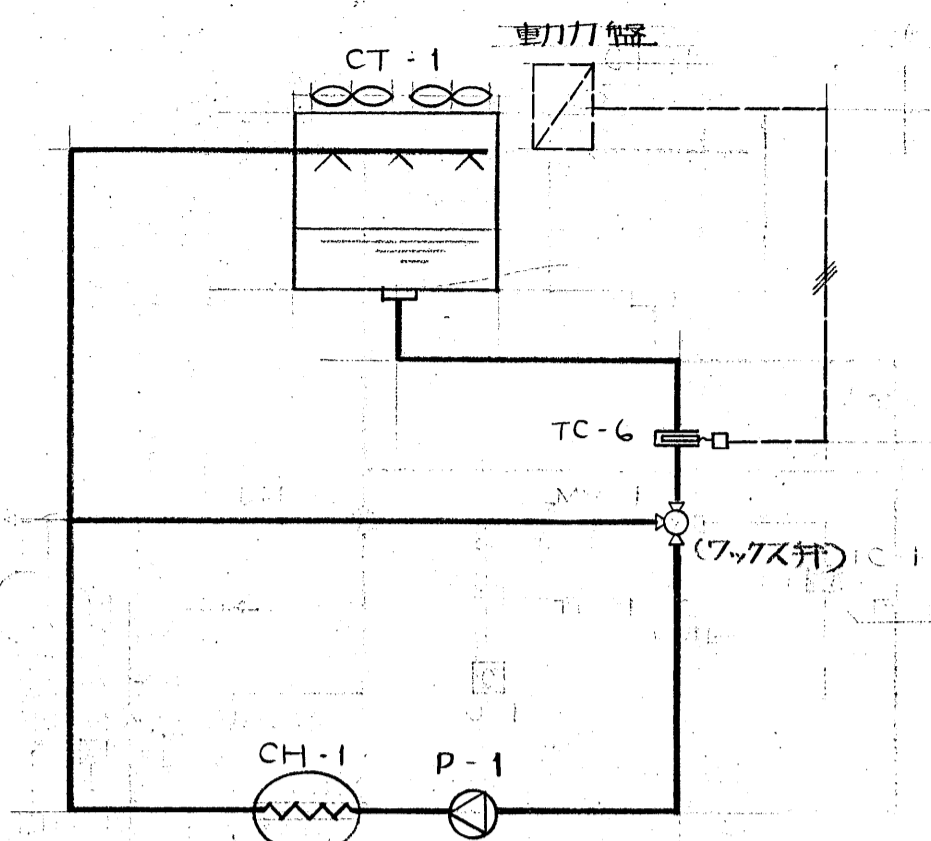
冷温水発生機廻り BRP-1



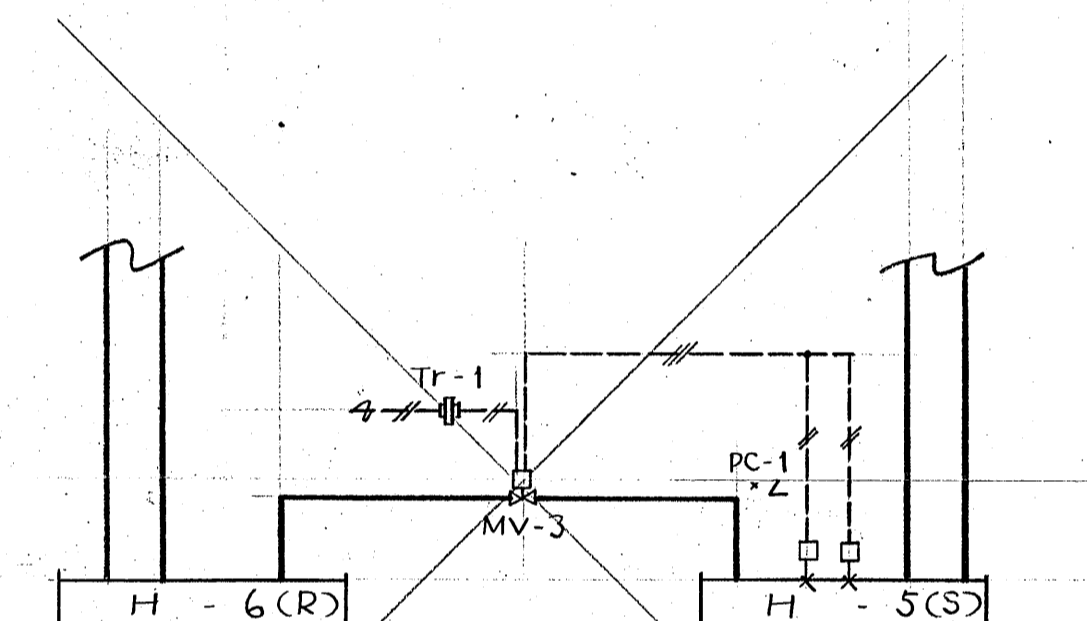
HX-1.2系統 2セット BRP-1



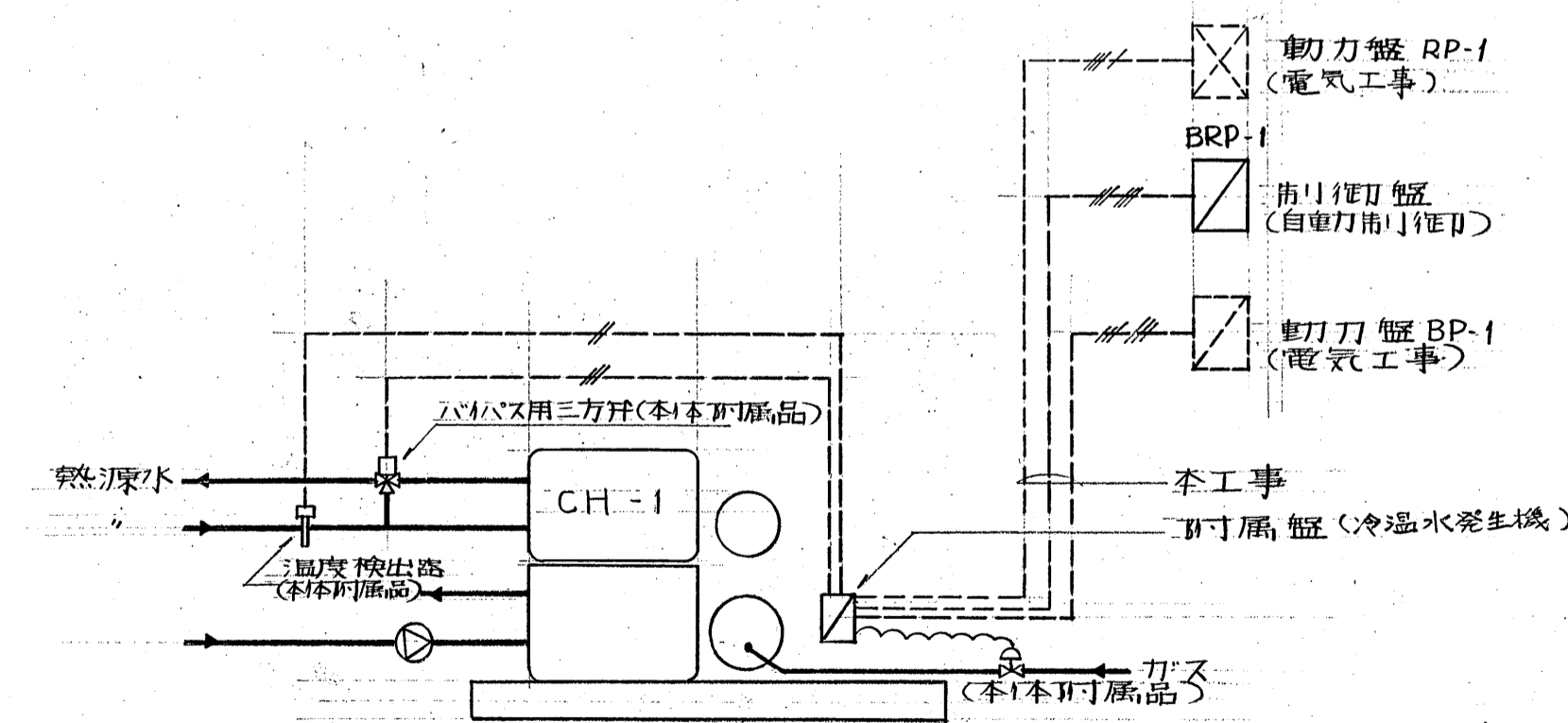
ガス漏れ警報 2セット BRP-1, RRP-1



冷却塔廻り BRP-1



温水バイパス制御 BRP-1

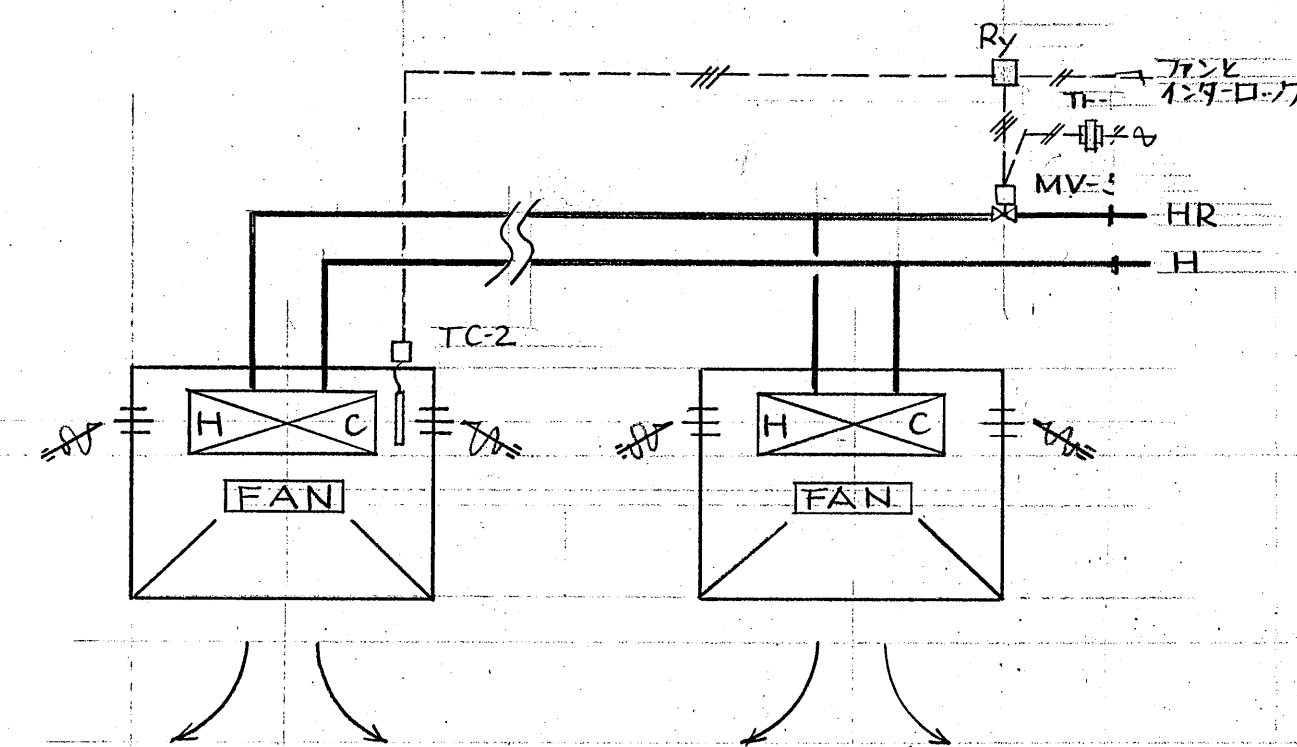


工事区分

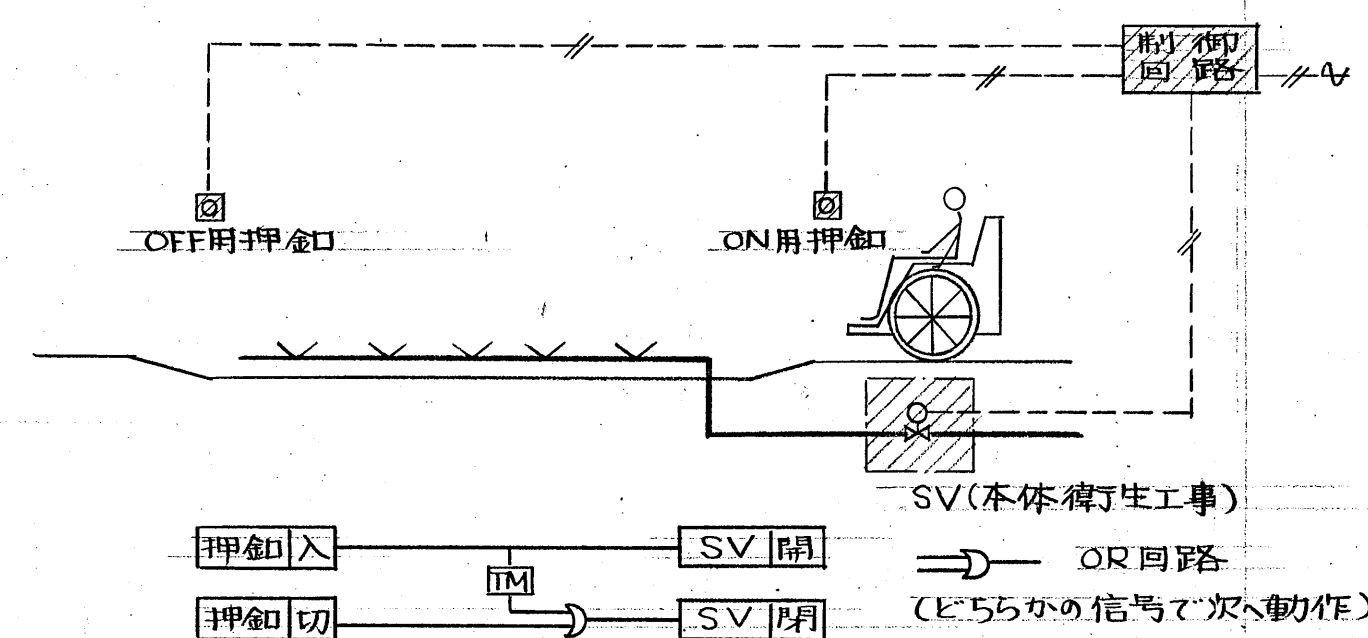
- ① CH-1と補機とのインターロック工事は本工事
- ② 熱源水用三方弁および、温水ポンプと貯熱槽との配管渡り口本工事
- ③ 電源送り口等、電気工事
- ④ 操作回路にアースを本工事加えること。

冷温水発生機廻り工事区分

昇降機・エレベーター・新築空調工事設計図		株式会社 総合設備設計	
集熱制御・冷温水発生機廻り・冷却塔廻り HX-1.2系統・ガス漏れ警報・冷温水発生機廻り・不働日	58	製図 田中	検図 田中
縮尺	No.39	建築設備検査資格者(第2421号) 建築設備士(第7216号)	
名古屋市建築局機械課		城戸	

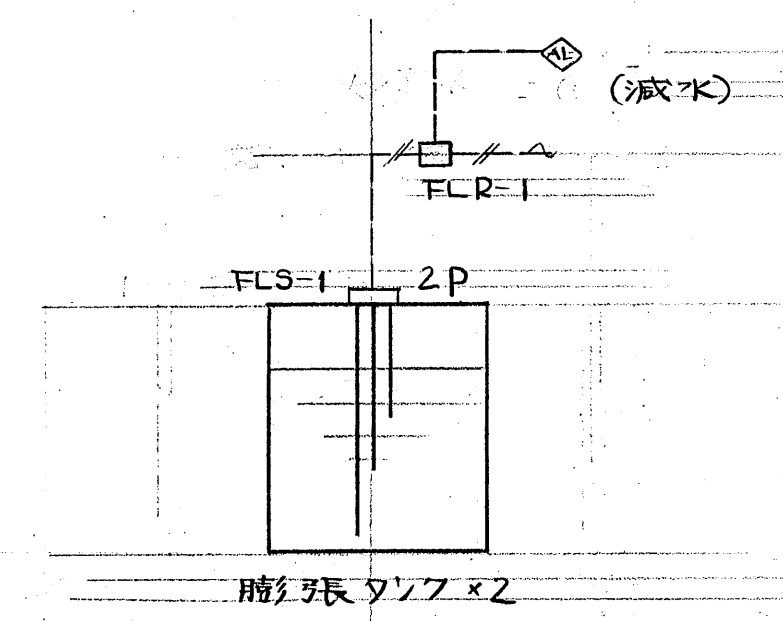


ユニットヒータ (体育館) 系統 RRP-1

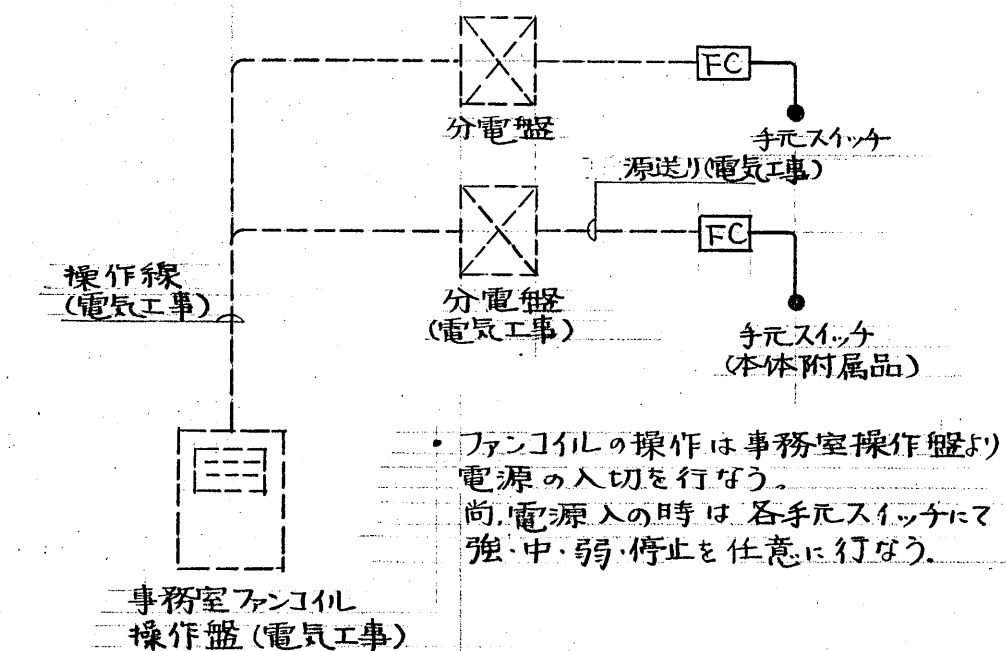


ステンレス製 柱型ボックス内組込

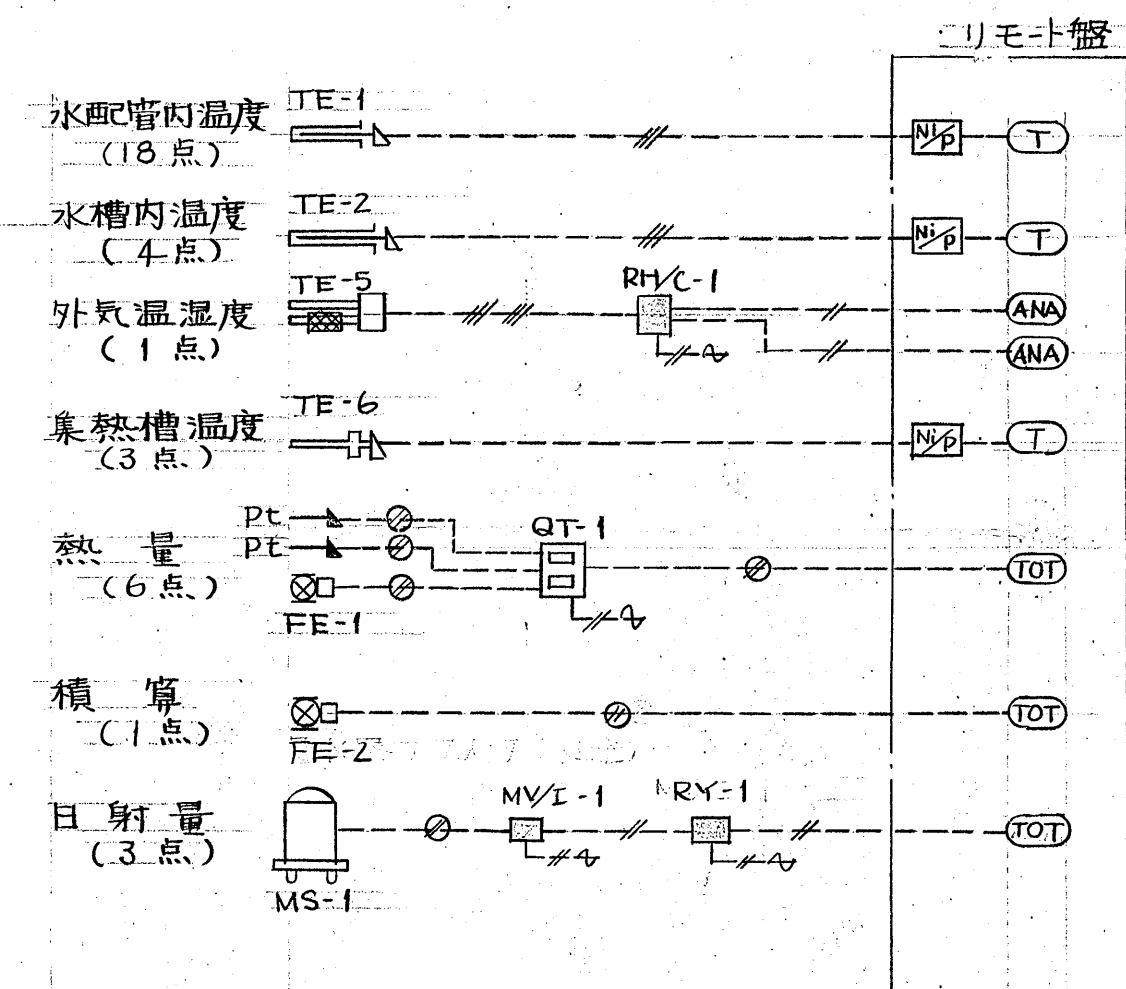
車椅子自動洗浄系統



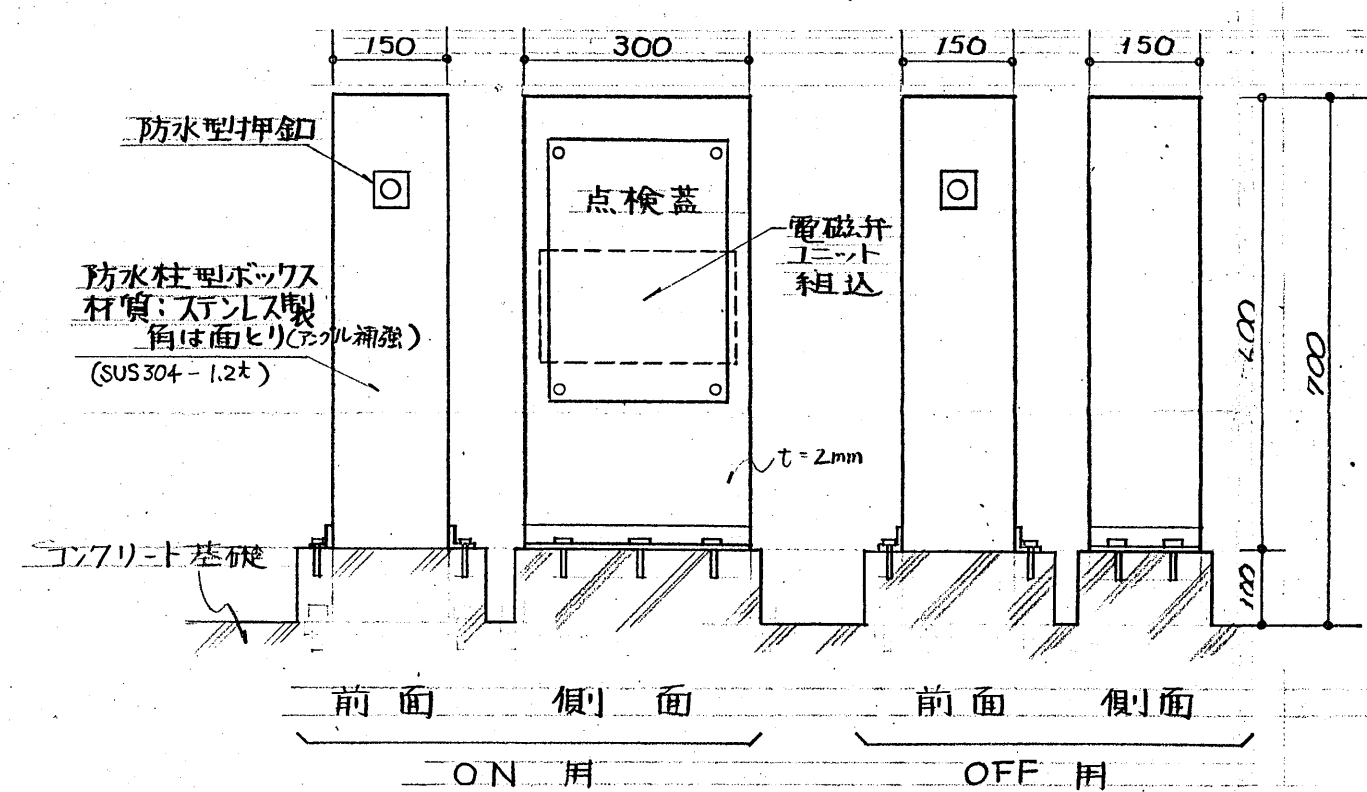
液面警報系統 RRP-1



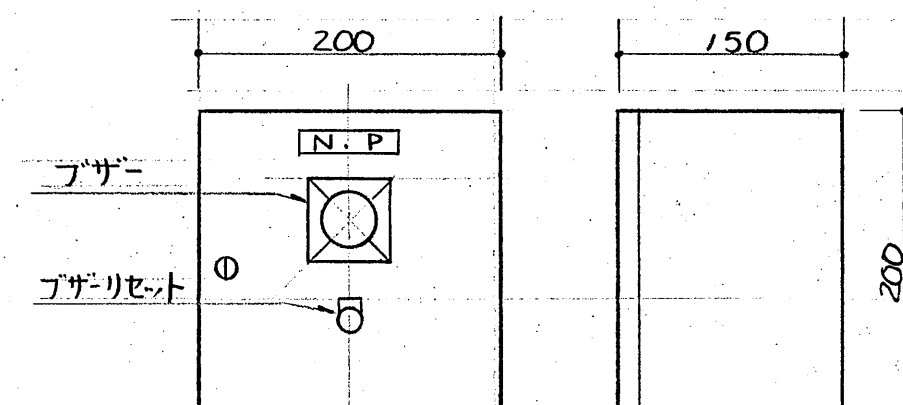
ファンコイル 操作系統図



計測系統



車椅子自動洗浄用操作ボックス図



事務室警報盤姿図